

宙を拓くタスクフォース 報告書（案）に対する意見募集の結果とタスクフォースの考え方

1. 実施期間

平成31年4月26日（木）～5月17日（金）

2. 意見提出者

合計で7件の意見が提出された。

【企業・団体等】 … 2件

【個人】 … 5件

3. 提出された意見と懇談会の考え方

次頁以降のとおり。

番号	提案者名	章	項目	提出された意見	懇談会の考え方
1	フォレスト レイド	全		<p>私は宇宙衛星データを非伝統データ（オルタナティブ）としてビジネスを創造する Work をしておりますが</p> <p>3-2に宇宙産業の市場予測（世界、日本）の記載があり、4章でその課題を列記しておりますが【宙を拓くタスクフォース】を読み始め一番期待しているその市場を創造するために何をどの様にしていくか等のヒント（答えは難しいが）が無いように感じています。</p> <p>その一つとして国内外の投資ファンド（富裕層）向けの世界の経済先読み情報ではないかと思っております。そこに行きつくにはまさに競争でありその意味からも競合している2, 3の関係者を別々に交えた真のプレストを実施しながらベンチャー企業など巻き込み進めるアクションが必要では。官庁の公平性のギリギリのところを実施していただければよいのでは。</p>	<p>議論の場が必要とのご意見ありがとうございます。</p> <p>報告書（案）の「おわりに」（P68）において「幅広い領域の方々が集うコミュニティを形成・維持し、日本における宇宙分野の更なる発展のための戦略を継続的に検討していくことが必要である」と記載しており、このような中で議論されていくものと思われまますため、原案のままいたします。</p>
2	個人①	5	5-1	<p>「宙を拓くタスクフォース 報告書（案）」に対する意見募集をしているそうなので、まったく門外漢の無知蒙昧な素人ですが意見をさせていただきます。</p> <p>まず宇宙開発計画が通信開発のみに偏っているのは問題だと思います。衛星通信と言っても地上波や有線、場合によっては成層圏に気球を飛ばす等のライバルがひしめき合っており、衛星通信が敗北してしまうことも想定されます。そのときに宇宙開発計画に資金が回ってこなくなることも想定されます。そこで通信事業以外の計画をぶち上げて資金源を多様化するべきかと思います。具体的には核廃棄物の宇宙空間投棄計画をぶち上げて電力会社からお金を集めるべきです。実用化は正直100年先でも200年先でも構わないと思います。核廃棄物は現状では処理不可能だと言って原子力開発が停滞しているのですから、今は無理でも未来では処理可能だと判断されれば、原発の稼働もスムーズに進むかと思います。原子力発電所を一つ動かすことができれば、ミサイルの一発や二発など安いものです。それと観光業者からもお金を集めるプランを提示すべきです。現状気球だと50キロほどまでしか上がらないのですが、50キロも上がれば落下させて、無重力体験ツアーに活用できるかと思います。海外では飛行機を急降下させて無重力体験ツアーを試験的にやっている事例もありますから。この種の観光ツアー計画をぶち上げて資金を集めるべきです。</p> <p>後は打ち上げ手段がロケット偏重なもの問題だと思います。</p> <p>リアモーターカーの技術を活用した電磁レールガンとか、ムカデ砲を作るとか、気球を飛ばすとか、多種多様な打ち上げ技術の開発に努めるべきかと思います。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>頂いたご意見は、今後の政策検討の際の参考とされるものと考えます。</p>

3	個人②	4	4-1 課題 23	<p>「宇宙へ関心を持つ人材の裾野を広げるため、リモートセンシング衛星によって得られたデータを教育現場で活用」とあるのを、「宇宙へ関心を持つ人材の裾野を広げるため、リモートセンシング衛星によって得られたデータを教育現場で活用することや、NASA（米国航空宇宙局）の教育プログラムの一環として行われている ARISS (Amateur Radio on the International Space Station) スクールコンタクトによる、子どもと国際宇宙ステーションに滞在している宇宙飛行士との交流機会を活用」と改めてはどうか。</p> <p>ARISS スクールコンタクトについては、アマチュア無線家がボランティアとなって実施しているところ、既に電波法令上も便宜を図っており、総合通信局においても実施の支援を行っています。しかし、学校・教育委員会側の理解・積極的活用が十分ではなく、宇宙へ関心を持つ人材の裾野を広げるためにも、更なる普及啓発が必要であると考えます。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。 頂いたご意見を踏まえ、課題 23 (P56) にある 「宇宙へ関心を持つ人材の裾野を広げるため、リモートセンシング衛星によって得られたデータを教育現場で活用するなど」を 「宇宙へ関心を持つ人材の裾野を広げるため、リモートセンシング衛星によって得られたデータの教育現場における活用や、<u>宇宙飛行士をはじめとする宇宙に携わる人との交流など</u>」 に修正させていただきます。</p>
4	株式会社アストロスケールホールディングス	4	4-1 課題 18	<p>・現案では「今後増加が懸念されるスペースデブリによる電波伝搬への影響も無視できなくなるおそれがあり、これらへの対策を講じていくことが必要である。」とあります。これは「電波伝搬への影響への対策が必要」と読み取れますが、電波伝搬への影響への対策のみならず、根本的な解決として宇宙デブリの低減に向けて、デブリ除去等の対策も必要であることを明記するべきではないでしょうか。</p> <p>5 5-1-2</p> <p>・宇宙空間での通信環境の確保</p> <p>デブリの増加等を踏まえて、「宇宙空間の衛星等の物体の電波諸元、軌道といった活動状況を、衛星や地上設備を活用して実態を観測・把握する技術、これらの活動状況を模擬して電波の混信の原因究明等を可能とするシミュレータ技術など、宇宙空間を飛び交う電波の可視化に必要な基盤技術を確立するとともに、宇宙空間における電波状況等を常時観測する体制についても検討することが重要である。」とありますが、根本的な解決として宇宙デブリの低減に向けて、デブリ除去等の対策に取り組むべきであることを明記するべきではないでしょうか。</p> <p>例えば米国の連邦通信委員会 (Federal Communication Commission) は2018年10月25日に出した立法公告案 (Notice of Proposed Rulemaking and Order on Reconsideration) において、宇宙デブリの除去に対して優先的に周波数を割り当てるという案を提案しています。日本においても、このように宇宙環境保全に向けた積極的かつ根本的な解決を図るための検討が行われることを期待しています。</p> <p>(参考) FCC によるデブリ低減に関する立法公告案 https://docs.fcc.gov/public/attachments/DOC-354773A1.pdf</p>	<p>ご意見ありがとうございます。 5-1-2 (P63) において「日本においても、スペースデブリ対策について省庁横断的に検討しており、今後もこうした取組を継続することが必要である。」と記載します。</p>

5	個人③	5	<p>次の宇宙事業の推進を希望します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇宙デブリの清掃 ・地球に衝突するおそれのある隕石の検知と排除 ・他国の宇宙活動の監視 	<p>ご意見ありがとうございます。 頂いたご意見は、今後の政策検討の際の参考とされるものと考えます。なお、挙げて頂いた事業については、総務省以外の府省庁が既に取り組んでいるものもございますため、総務省もそれらの府省庁と連携しつつ、政府全体として取り組んでいくものと考えます。</p>
6	個人④	全	<ul style="list-style-type: none"> ・本件の意見募集期間を30日未満としたのは、なぜですか？ ・1頁の3行目「内之浦町」は「内之浦町（現肝付町）」のほうがよいと思います。 ・3頁の17行目「IHI」は「IHI エアロスペース」の誤記では？ ・3頁の9行目「アメリカ」は12行目と同様に「米国」のほうがよいと思います。 ・6頁の図1-3、図1-4の横軸は「年」か「年度」のどちらを指しているのですか？ ・11頁の1-1-4の3行目「見せている」と36頁の2行目「みせる」とは、字句を統一したほうがよいと思います。 ・12頁の3行目「石川県羽咋市」は「石川県の羽咋市」のほうがよいと思います。11行目と同様に。 ・12頁の11行目「大樹町」にも読み仮名を記載したほうがよいと思います。3行目と同様に。 ・13頁の7行目「ISS」は何の略語ですか？ ・15頁の12行目「衛星リモートセンシング法」は「衛星リモセン法」のほうがよいと思います。11行目の定義どおり。 ・16頁の図1-11の1行目「人工衛星等の打上げ及び人工衛星の管理に関する法律の概要（通称：宇宙活動法）」は「人工衛星等の打上げ及び人工衛星の管理に関する法律（通称：宇宙活動法）の概要」のほうがよいと思います。 ・16頁の図1-11の3. スケジュールの年号は15頁と同様に西暦で記載したほうがよいと思います。 ・18頁の6行目「日本航空宇宙工業界」は「日本航空宇宙工業会」の誤記では？ ・21頁の7行目「商業軌道輸送サービス（COTS）」は「COTS」のほうがよいと思います。13頁で略語を定義しているので。 ・23頁の15行目「当たり」と53頁の8行目「あたり」とは、字句を統一したほうがよいと思います。 ・25頁の最下行から上に5行目「アメリカ」は後段と同様に「米国」のほうがよいと思います。 	<p>適宜反映し、修正させていただきます。</p> <p>なお、本報告書（案）のパブリックコメントは、行政手続法に規定する意見公募手続ではなく、任意の意見公募という位置付けとして実施しており、意見募集に適切な期間を検討し、実施しております。</p>

			<ul style="list-style-type: none"> ・ 26頁の3行目「インド宇宙研究機関 (ISRO)」は「ISRO」のほうがよいと思います。14頁の記載と重複するので。 ・ 27頁の21行目「仏」は「フランス」のほうがよいと思います。(「欧州」のほうが適当か) ・ 27頁の13行目「Falcon9」と最下行「Falcon9」とは、字句を統一したほうがよいと思います。(全角か半角のどちらかに) ・ 35頁の3行目「億万長者」は42頁のように「富裕層」としたほうがよいと思います。 ・ 35頁の最下行「ゲートウェイ」は他の箇所と同様に「Gateway」のほうがよいと思います。 ・ 36頁の3行目「億万長者」は35頁と同様に「億万長者等」のほうがよいと思います。 ・ 37頁の6行目「米」は「米国」のほうがよいと思います。 ・ 37頁の6行目「ゴールドマン・サックス」は「ゴールドマン・サックス社」のほうがよいと思います。 ・ 37頁の12行目「つながり」と53頁の13行目「繋がる」とは、字句を統一したほうがよいと思います。 ・ 37頁の15行目「バンク・オブ・アメリカ・メリルリンチ」は「バンクオブアメリカ・メリルリンチ」の誤記では？ ・ 39頁の「図3-8」は本文のしかるべき個所で引用したほうがよいと思います。 ・ 48頁の19行目「様子かかれている」は意味不明です。 ・ 48頁の最下行から上に2行目「あたり」と58頁の図4-1のクレジット「当たって」とは、字句を統一したほうがよいと思います。 ・ 50頁の9行目「筋力と骨」は、「筋力と骨密度」か「筋肉と骨」のほうがよいと思います。 ・ 50頁の18行目「水」は「水」と「酸素」と記載すべきでは？ 前行と同様に。 ・ 51頁の11行目「月近傍の有人拠点」は削除したほうがよいと思います。25頁の記載と重複しているから。 ・ 53頁の最下行から上に6行目「スペースデブリ」は他の箇所と同様に「宇宙デブリ」のほうがよいと思います。 ・ 61頁の12行目「スプーフィング」の用語解説があったほうがよいと思います。 ・ 63頁の6行目「1mm」の半角の「1」は他の箇所と同様に全角の「1」のほうがよいと思います。 ・ 63頁の18行目「デブリ」は「宇宙デブリ」の誤記では？ ・ 65頁の12行目「行われはじめている」は他の箇所と同様に「行われ始めている」のほうがよいと思います。 ・ 68頁の10行目「宇宙×ICT 総合推進戦略」の流れ」とは具体的に何を指しているのか？ ・ 68頁の12行目のルビ「バイ」は削除したほうがよいと思います。前段の67頁の初出箇所です。 	
--	--	--	--	--

				ビをふっているの。	
7	個人⑤	全		<p>「総務省国際戦略局宇宙通信政策課」が提唱している内容では、時代遅れな「宇宙エレベータ、ロケット技術」等は、無駄な財政コストが掛かるので、私は反対です。「宇宙デブリ対策」等は、宇宙におけるロケットの「破片（デブリ）」等を「宇宙ゴミ（スペースダスト）」として、「除去（クリアー）」をする事が必要と思いますので、私は賛成です。具体的には、宇宙エレベータでは、航空機の航行の高度が「約10Km程（10,000m）」なので、「民間（シビリアン）」における宇宙エレベーターでは、高度が「約50km程（50,000m）」なので、「地震（アースクェイク）」等の耐震強度等を強化すると、「運用及び管理」に維持するコストが掛り、意味と価値が無いです。宇宙エレベータは、無駄な財政コストが掛かるので、廃止する事が望ましいと、私は考えます。「民間（シビリアン）」におけるロケット技術では、低レベルな発射から低レベルな着弾と考えますと、「だから何？（So What?）」と、言いたいので、意味と価値が無いです。ロケット技術は、無駄な財政コストが掛かるので、廃止する事が望ましいと、私は考えます。例えばですが、「隕石（フォーリングストーン）」では、「秒速約40km」での「マッハ100程（音速）」と言われていて、人類の最速の乗り物では、「マッハ5程（音速）」と、私は考えます。生命では、「バクテリア（細菌）、古細菌（アーキア）、真核生物（ユーカリヨート）」等から成り、「細菌（バクテリア）」の様な単細胞生物が耐えられる「重力（G）」では、「約15,000G（重力）」と言われていて、人間の様な多細胞生物が耐えられる「重力（G）」では、「約5G（重力）」と言われていて、要約すると、時代遅れな「宇宙エレベーター、ロケット技術」等を廃止し、研究開発における「リング状（ドーナツ状）」での「重力発生装置（グラビティージェネレーター）」を導入する事が望ましいと、私は考えます。要するに、宇宙における国家プロジェクトでは、「人工衛星（サテライトシステム）」での「トランスポンダー（中継器）」を強化する事が付加価値の高い構造と、私は考えます。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。 頂いたご意見は、今後の政策検討の際の参考とされるものと考えます。</p>
		全		<p>「宇宙（スペース）」における「構造（ストラクチャー）」では、「時間（s）」における「プランク定数（h）」を導入するべきと、私は考えます。具体的には、「2次元（縦、横）」及び「4次元時空（縦、横、高さ、時間、空間）」での事例があります。（ア）「ハイパーノバ（極超新星）」から成る「プランク定数10 マイナス 44 乗秒程」での「4大統一理論（重力、強い核力、弱い核力、電磁気力）」の構造。（イ）「プランク定数10 マイナス 34 乗秒程」から成る「量子相対性理論（超弦理論）」の構造。（ウ）「プランク定数10 マイナス 17 乗秒程」から成る「相対性理論」の構造。特殊相対性理論では、「光（c）」に対し、「質量（m）」の構造。一般相対性理論では、「光（c）」に対し、「重力（g）」の構造。（エ）「プランク定数10 プラス 6 乗秒程」から「プランク定数10 マイナス 6 乗秒程」での「ニュートン力学（万有引力）」では、「機械工学（メカニクエンジニアリング）」におけ</p>	<p>ご意見ありがとうございます。 頂いたご意見は、今後の政策検討の際の参考とされるものと考えます。</p>

			<p>る「トライポロジー (摩擦学)」での「摩擦抵抗の法則 (レジスタンス)」及び「摩擦熱の法則 (エネルギー保存の法則)」等では、「ジュールの法則 (J)」が使えず人類の未完成の公式と、私は考えます。例えばですが、「放射線 (ラディエーション)」では、「単位 (ユニット)」での「グレイ (Gy)」及び「量 (クオリティー)」での「ベクレル (Bq)」の「概念 (コンセプト)」を融合し、「放射線量 (ラディエーション)」の「時間 (h)」を表す構造での「Sv/h (シーベルト毎時)」を導入するべきと、私は考えます。要約すると、「宇宙 (マルチユニバース)」の「構成 (コンストラクション)」には、「物質、生命、情報」から成る構造と、私は考えます。「宇宙 (スペース)」の「時間 (h)」とは、「過去⇒現在⇒未来」及び「未来⇒現在⇒過去」における「ループ型」の構造と、私は考えます。「植物 (ボタニック)」及び「生物 (バイオロジー)」の「時間 (h)」とは、「循環器系 (サーキュレーション)」における「サイクル型」の構造と、私は考えます。</p>	
	全		<p>「宇宙 (スペース)」における「物質 (マター)」の構造では、「正物質 (マター)」及び「反物質 (アンティーマター)」から成る構造で、「固体、液体、気体」等が有り、「周波数 (Hz)」に対し、「プラズマ (電磁流体)」の構造と、私は考えます。具体的には、「放射線 (ラディエーション)」では、私の独自の「哲学及び算数」での「理論 (テオリー)」及び「論理 (ロジック)」では、「アルファ線、ベータ線、ガンマ線、中性子線」の方が「低い (Low)」と言う「周波数 (Hz)」で有り、「X線」の方が「高い (High)」と言う「周波数 (Hz)」で有ると、私は考えます。例えばですが、「粒子線 (パーティキュルビーム)」では、「電子線、陽子線、重粒子線、中性子線」の構造では、「低い (Low)」と言う「周波数 (Hz)」での「弦状 (ストリング)」の状態、「平行的 (ホライズンタル)」の様に「平らな状態 (フラット)」に落ちる構造と、私は考えます。「光 (c)」の構造では、「高い (High)」と言う「周波数 (Hz)」での「ライトニング状 (ビーム)」の状態、「垂直的 (ベイツカル)」の様に「突起な状態 (ライズ)」に伸びる構造と、私は考えます。要約すると、「周波数 (Hz)」に対する「概念 (コンセプト)」が重要と、私は考えます。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。 頂いたご意見は、今後の政策検討の際の参考とされるものと考えます。</p>
	全		<p>「哲学及び算数」から成る「倫理観 (モラルフィロソフィー)」及び「科学技術 (サイエンステクノロジー)」における「人類 (スピーシス)」が外付けに着けて来た構造では、「狩猟時代 (ハンティング) ⇒ 農耕時代 (ファームィング) ⇒ 産業時代 (インダストリアル) ⇒ 情報技術時代 (IT) ⇒ 人工知能時代 (AI) ⇒ 宇宙時代 (スペースコロニー)」では、「工程 (プロセス)」及び「結果 (リザールト)」から成る構造と、私は考えます。例えばですが、「センサー技術、ネットワーク技術、デバイス技術」から成る「CPS (サイバーフィジカルシステム)」の導入により、「ゼネコン (土木及び建築)、船舶、鉄道、航空機、自動車、産業機器、家電」等の融合される構造と、私は考えます。具体的には、「5G (第5世代)」における「電波規格 (エレクトリカルウェーブスペック)」及び「通信規格 (トランスミッションスペック)」での「回線 (サーキット)」の事例が有ります。(ア)「通信衛星回線 (サテラ</p>	<p>ご意見ありがとうございます。 頂いたご意見は、今後の政策検討の際の参考とされるものと考えます。</p>

		<p>イトシステム)」における「トランスポンダー（中継器）」から成るポート通信での「DFS（ダイナミックフレカンシーセクション）」の構造。（イ）「電話回線（テレコミュニケーション）」における基地局制御サーバーから成る「SIPサーバー（セッションイニテションプロトコル）」の構造。（ウ）「インターネット回線（ブロードバンド）」におけるISPサーバーから成る「DNSサーバー（ドメインネームシステム）」の構造。（エ）「テレビ回線（ブロードキャスト）」における「通信衛星回線、電話回線、インターネット回線」の構造。「情報技術（IT）」及び「人工知能（AI）」における事例があります。（ア）クラウドコンピューティングでは、「ビッグデータ（BD）」から成る「データベース（DB）」の構造。（イ）エッジコンピューティングでは、Web上における「URL（ユニフォームリソースロケータ）」での「HTML（ハイパーテキストマークアップラングエッジ）」を導入により、「HTTP（ハイパーテキストトランスファープロトコル）」通信から成る「HTTPS（HTTP over SSL/TLS）」の構造。例えばですが、ファイアウォールに対し、ルーターとスイッチを挟み込む様に導入すれば、「クラウド側（プロバイダー側）←ルーター⇄ファイアウォール⇄スイッチ→エッジ側（ユーザー側）」の構造で、ハードウェアでの強化と、私は考えます。要約すると、「サイバー空間（仮想空間）」では、ソフトウェアでの「SDN/NFV」における「仮想化サーバー（メールサーバー、Webサーバー、FTPサーバー、ファイルサーバー）」での「VPN（バーチャルプライベートネットワーク）」の構造が主流と、私は考えます。「フィジカル空間（物理空間）」では、「AP（アクセスポイント）」の構造が主流と、私は考えます。要するに、ハードウェアにおける構造を高度化する事が優先と思いますので、ソフトウェアに対し、「アップデート（更新）」しても、気休め程度と、私は考えます。</p>	
	全	<p>「量子コンピューター」には、「量子相対性理論（超弦理論）」から成る「量子論（クアंटム）」では、「格子（クリッド）」における「ファジー効果論（テレポーテーション論）」及び「トンネル効果論（タイムトラベリング論）」を確認する為には、外付けに着けた高額な装置が必要と、私は思います。宇宙には、「物質、生命、情報」の構造と、私は考えます。例えばですが、「水（ウォーター）」における構成を、分解から結合する「情報量（データマター）」では、「太陽系約1個分（ソーラーシステム）」のスーパーコンピューターに相当する構造と、言われていますし、「人間（ヒューマン）」における約60兆個の細胞を、分解から結合する「情報量（データマター）」では、「銀河系約1個分（ギャラクシーシステム）」のスーパーコンピューターに相当する構造と、言われています。要するに、現在の人類の「哲学及び算数」では、「量子コンピューター」と言う物は、「根拠（ベイシス）」の無い「理想論（ファンタジー）」と、私は考えます。具体的には、「電波規格（エレ</p>	<p>ご意見ありがとうございます。頂いたご意見は、今後の政策検討の際の参考とされるものと考えます。</p>

			<p>クトリカルウェーブスペック)の構造での事例があります。(ア)「制御系(コントロールユニット)」では、「ガウスの法則、オームの法則、マクスウェルの法則、ラプラス変換」の構造と、私は考えます。「電界(E)」での「電圧(V)」及び「磁界(H)」での「電流(A)」の構造。(イ)「電源系(パワーユニット)」では、「ワットの法則」の構造と、私は考えます。「消費電力(W)＝電圧(V)×電流(A)」から成る「電力量(W/h)＝消費電力(W)×時間(h)」の構造。具体的には、「通信規格(トランスミッションスペック)」の構造での事例があります。(ア)「3G(第3世代)」では、「GPS(グローバルポジショニングシステム)」から成る「3GPP(GSM方式及びW-CDMA方式)」の構造。(イ)「4G(第4世代)」では、「LTE(ロングタームエボリューション)」から成る「Wi-Fi(ワイアレスローカルエリアネットワーク)」の構造。(ウ)「5G(第5世代)」での「NR(New Radio)」では、「MCA(マルチチャンネルアクセス)」から成る「DFS(ダイナミックフレカンシーセレクション)」の構造。要約すると、電波及び通信における送受信及び処理能力を向上させる為には、「通信衛星回線(サテライトシステム)」での「トランスポンダー(中継器)」が主流に成ると、私は考えます。「量子コンピューター」の実用化は、優先順位としての程遠い未来なので、サイバーセキュリティ対策の構造を強化するべきと、私は考えます。</p>	
	全		<p>「人工知能(AI)」における構造では、AIの定義を明確にするべきです。例えばですが、人間における「知能指数(IQ)」の定義では、「一般知能(g)」及び「特殊知能(s)」の構造があります。「植物(ボタニク)」及び「生物(バイオロジー)」における知能の定義とは、「学習能力、認識能力、判断能力」の構造です。人間における知性の定義とは、「言語性、創造性、判断性」の構造です。具体的には、AIにおける人間が「目的(ターゲット)」に対し、「教師データ(学習データ)」を「根拠(ベイス)」に「数値(データ)」から導き出した「結果(リザルト)」での「解答(アンサー)」では、「統計学習(スタティスティックラーニング)」及び「機械学習(マシーンラーニング)」から成る「過程(プロセス)」での「パーセント(%)」の構造です。(ア)「統計学習(スタティスティックラーニング)」における構造では、人間がAIに対し、現在から過去の「数値(データ)」を導入し、「ベイズ理論(ゲーム理論)」から成る「確率(プロバビリティ)」での「解答(アンサー)」を導き出す為の構造で有ると、私は考えます。(イ)「機械学習(マシーンラーニング)」における構造では、「ニューラルネットワーク(パーセプトロン)」では、ハードウェアでの「入力層、中間層、出力層」から成る「ノード(トランジスター回路)」及び「エッジ(バス配線)」の構造で、ソフトウェアでの「アルゴリズム(情報処理手順)」から成る「深層学習(ディープラーニング)」の構造です。例えばですが、教師有り学習での「畳み込みニューラルネットワーク(CNN)」の構造で有り、教師有り学習での「再帰型ニューラルネットワーク(RNN)」で有り、教師無し学習での「敵対的生成ネットワーク(GAN)」の構造で有ると、私は考えます。人間がAIに対</p>	<p>ご意見ありがとうございます。頂いたご意見は、今後の政策検討の際の参考とされるものと考えます。</p>

			し、「数値 (データー)」を「クラスタリング (抽出)」を掛ける為には、「チューニングテスト (機械試験)」にコストが掛かると、私は思います。要約すると、「西暦 2045 年」における何の「根拠 (ベイシス)」の無い「技術的得異点 (シンギュラリティー)」とは、「理想論 (ユートピア)」で有り、現代の AI では、人間が膨大なコストを掛け、AI に対し、チューニングテストを行わないと、実用化が出来ないので、AI の暴走等は、程遠い未来の事と、私は考えます。	
	全		「電波規格 (エレクトロカルウェーブスペック)」及び「通信規格 (トランスミッションスペック)」での「送受信及び処理能力」における構造では、「周波数 (Hz)」を「基準 (スタンダード)」とする事が望ましいと、私は考えます。具体的には、「周波数 (Hz)」の量域での事例があります。 (ア) 周波数の高い順では、「EHz、PHz、THz、GHz、MHz、KHz」の構造です。(イ) 周波数の低い順では、「aHz、fHz、pHz、nHz、 μ Hz、mHz」の構造です。例えばですが、相対性理論における「プランク定数 10 のプラス 17 乗秒程」から「プランク定数 10 マイナス 17 乗秒程」から成る構造では、「エクサヘルツ (EHz)」から「アトヘルツ (aHz)」を構造の「概念 (コンセプト)」に導入するべきと、私は考えます。「波形 (ウェーブフォーム)」の構造では、「サイン波、コサイン波、タンジェント波、パルス波、ラジオ波、オーディオ波」等での「周波数 (Hz)」の量域での事例があります。 (ア) 「音声系 (ラジオユニット)」では、「赤外線、可視光線、紫外線」等では、「チャープ信号 (ホッピング信号及びスイープ信号)」から成る「ファイ (ϕ)」における「db (音量域)」での「ドップラー効果」のアンプ回路での構造と、私は考えます。(イ) 「映像系 (オーディオユニット)」では、「Assy 基板 (実装基板)」における「CPU 及び IC (マイコン制御)」から成る「垂直同期及び水平同期」のトランジスター回路での構造と、私は考えます。(ウ) 「水晶振動子 (クリスタル)」での「インダクタンス (L)」から成る「クォーツ回路 (C)」におけるクロック周波数の CLR 回路での構造と、私は考えます。(エ) 「エントロピーの法則」では、「周期 (H)」での「時間 (s)」に対し、「プランク定数 (h)」の構造と、私は考えます。要約すると、「データー (数値)」における情報の量では、「送受信及び処理能力」では、「周波数 (Hz)」を高度化する事が付加価値の高い状態で、効率性を上げる為に無駄を削ぎ落とす事で、生産性が向上する構造と、私は考えます。	ご意見ありがとうございます。 頂いたご意見は、今後の政策検討の際の参考とされるものと考えます。
	全		第 1 章 社会構造が古い為に新しく改革し向上による概略案。 1. 「子育て支援 (不妊治療)」を廃止し「外国人高度人材 (知的労働者)」の導入で民主共和制の創設について政策の提案。 (1) 「子育て支援の廃止」により、外国から「外国人高度人材 (知的労働者)」での「大学院修士	ご意見ありがとうございます。 頂いたご意見は、今後の政策検討の際の参考とされるものと考えます。

			<p>号及びそれと同等の経歴を有する者（マスター以上）」を優先し、「年間約50万人程度」の移民を永住させる事が必要です。世界人口は「約70億人」で増加傾向にあり、日本人口は世界人口に対して「約1.4パーセント」です。外国人高度人材が日本に永住すれば、効率が良いです。夫婦共働きの世帯が、増加した事で保育所等の待機児童が増えました。子供の貧困は、親の貧困であり、経済レベルの低い世帯の子孫が、高度な教育水準まで届か無いです。</p> <p>(2) 「不妊治療の廃止」により、少子化を税金で補充する事が無駄です。約30才を越えれば「生殖機能の劣化」があります。文献書籍を読みましたが日本の江戸時代では、「一夫多妻制で農耕社会」を維持する為に子孫を残してきたので、貧乏人ほど子沢山でした。「少子高齢化」は良い事で、人口減は外国人で補えます。少子化対策を廃止し「移民庁」を新たに創設すればグローバル的な規模で流動性が高められ、国家経済も恵まれる可能性が有ります。</p> <p>(3) 外国人の「富裕層等（上流層）」が、日本に定住すれば国家の安定が望めます。中間層が希望を持つ事が無駄で、高度文明の成長にブレーキを掛けています。「言語、文化、共同体」の存在が、人間が同じ場所に定住した原因であり、流動性を無くしています。日本国民の労働市場が外国人エリートに搾取されるので、日本国民は生活保護受給者として暮らせは良いです。人類の構造では、約99パーセントの凡人と約1パーセントの天才で区分されます。</p> <p>(4) 国民総動員と古い概念があり、「皆が頑張っているから頑張らないと申し訳ない」等と言う連中が、社会成長を減速させています。「思い出作り（居場所作り）」を廃止し、社会構造のレベルを上げる事を優先的に考えて頂きたいです。成長を加速させるのであれば、「三権分立（権力分立）」が存在するので、「行政権（内閣）、立法権（国会）、司法権（裁判所）」の機能を活用するべきです。未来は、「人口知能（AI）及び宇宙研究開発（スペースコロニー）」であり、民主共和制を導入する事が望ましいです。</p> <p>2. 科学技術の活用で構造基盤の向上について政策の提案。</p> <p>(1) 宇宙には「物質、生命、情報」があり、宇宙誕生は約138億年前で、「50対0と0対50の法則」を定義する「量子力学（10のマイナス36乗秒程）の法則」があります。量子論の「偶然論（ランダム論）と決定論（デターミネーション論）」でのゲートを意図的に「同時再現（シンクロニティ）」する事が、現代の科学では困難です。ワームホールの原理はトンネル効果で、「A地点</p>	
--	--	--	--	--

			<p>とB地点」の空間を「スフィア（球体）」で繋ぎ「約数百億光年（光の速さで1年が1光年）」彼方の移動が可能なワープ機能で、「エントロピーの増大」と関連性があります。</p> <p>(2) 地球誕生は約46億年前で、「約1年（約365日）」を地球誕生の約46億年に置き換えれば、人類誕生は約5万年前なので約3時間程度の経過です。科学では、「因果関係及び相関関係」を定義する「ニュートン力学（10のプラス5乗秒程）の法則」と、重力影響で「光（時間及び空間）」が変動する時空の歪みを定義する「相対性理論の法則」から、「遺伝学DNA（10のマイナス8乗秒程）の法則」での科学範囲で汎用しています。</p> <p>(3) 従来の構造では「80対20の法則」で「80パーセント（凡人人材）対20パーセント（優良人材）」が通過しましたが、今後は「99対1の法則」で「99パーセント（凡人人材）対1パーセント（才能人材）」が時代を到来します。科学情報的要素社会では「約1パーセント（才能人材）」が重要視する、「イノベーション（創造性）」の時代です。ITクラウド技術による「自動車の自動運転走行」が可能になり、高度な科学進化が生まれています。</p> <p>(4) 具体的に人類は、科学の力で発展していて「狩猟時代⇒農耕時代⇒産業時代⇒情報技術時代（IT）⇒人工知能時代（AI）⇒宇宙時代（SA）」と進んで来ました。今後は、「情報技術（IT）や人工知能（AI）」の活用で、「約1パーセント（才能人材）」が経済効果で促せると思います。人類の進化論では、「チンパンジー（猿）と人間（人類）」の違いは、約1パーセントです。「知能指数（IQ）」では、「人間（人類）」の平均は「IQ約100ポイント（人間で約10才）」で成長が止まり、「チンパンジー（猿）」の平均は「IQ約50ポイント（人間で約5才）」で成長が止まります。</p> <p>3. 「国（各市町村及び各都道府県）」が税金で運営する「公立学校（公立大学）」の廃止について政策の提案。</p> <p>(1) 公立学校を維持していく事は税金の無駄なので廃止が望ましいですし、高校以上は私立学校に移行する方が最適です。ハイテク化が進む時代には応用力等の知恵が重視されますので「中学校卒業程度」が最適で、近未来は「人工知能時代（AI）」が言語性を補充してくれますし、「約1パーセントの天才（創造性）」が重視されます。</p> <p>(2) 例えば、デジタル的な「プログラミング教育」は無意味であり、近未来では自己学習し「プ</p>	
--	--	--	--	--

			<p>プログラミング自動変換」が出来るからこそ「人工知能 (AI)」です。大切な部分はアナログ的な部分で、具体的には「社会科学 (統合哲学)」等です。学術的には「物質、生命、情報」の統合が出来る、「情報性 (創造性)」を応用した、現在の科学技術市場に無い部分に重点が置かれます。</p> <p>(3) 情報技術化が進み社会が複雑化である時代に、「受動的トップダウン (教師から生徒)」の「左脳型詰め込み教育」に専念する労力が無駄であり、「能動的ボトムアップ (生徒から教師)」の「質疑応答し答えの無い事を探求」する、「右脳型創造性教育」が必要です。一般論では、知識が無いと考えられ無いと言われますが、「知らない事は」自分で調べていく「多様性独学的教育」が必要です。私も教科書に記載されてない事を、自分から調べ独学で勉強する事の方が多いです。物理学では「理論物理学 (テオリー) 及び実験物理学 (テスト)」の観点から、「デジタル3ヶ月にアナログ3年」で、「機械的オペレーター的要素のある技術者教育」を目標にした方が良いです。</p> <p>(4) 「物理学 (数学) 及び生物学 (医学)」等よりも、全体の構造を解析し抽象概念から引き出す「仮説 (ハイポシス)」を立てる「社会科学 (統合哲学)」等の方が難しいです。科学の工程では、第一段階は「仮設性 (ハイポシス)」で創造し、第二段階は「理論性 (テオリー) と実験性 (テスト)」で検証し、第三段階は理論に対して「論理性 (ロジック)」の妥当性を調べる分析です。最後には、論理性の妥当性が融合しないと、垂直志向で高度な仮説を唱えても、無意味な学術論文になります。科学の基礎となる「物理法則 (理論法則)」が変化しないので、変えるには新しい物理法則を唱えながら、他の法則で論破する事が方法論です。</p> <p>4. 「官公庁及び財閥大企業」の縮小化で定数削減について政策の提案。</p> <p>(1) 資本主義経済では場所や個人の能力によっては、「グローバリズム経済 (国際経済)、国家規模経済 (コモデティ)、ローカリズム経済 (地方経済)」の3極化が存在します。資本主義発祥とは産業時代から始まり、消費を目的とし「土地、労働、生産」を基準としたので、「情報技術 (IT)」及び「人工知能 (AI)」を活用すれば「GDP (国内総生産)」が、換算されない場合もあります。今の時代は資本主義フロンティアを拡大し「宇宙時代 (スペースコロニー)」へと進んで行く事です。</p> <p>(2) 「大型旅客機と戦闘機」の違いを例えれば、「ローリスクローリターン的大型旅客機」では安定性に有利ですが、デメリットは急旋回が得意ではありません。「ハイリスクハイリターンの戦闘機」では急旋回に有利ですが、デメリットは安定性が無い設計でスピードを上げる事でバランスを</p>
--	--	--	--

			<p>保ちます。要するに、今の時代は戦闘機の様の方針を変えたりして急旋回する時代なので、「官公庁や財閥企業」では時代に合わないからこそ小規模にする事が望ましいです。新しい分野を展開でき機動性に長けている、「科学ベンチャー企業」等の方に移行して行く事です。</p> <p>(3) 今はグローバル水準が国家水準を超えていて、「ホワイトカラー（知的労働）とブルーカラー（単純労働）」の領域が無く、今後は「グローバル的要素、専門的要素、事務的要素」が1人の人材に統合され「エキスパートエグゼクティブ制度（高度専門契約）」です。欧米では、総合職の新卒一括採用での、終身雇用の概念が無いです。「正社員（無期雇用）と非正規雇用（有期雇用）」の垣根が存在せず、正社員が「契約有期雇用」です。日本の雇用も「正社員制度を無くし契約有期雇用」にするべきです。</p> <p>(4) 財政利益の計算方式では、「$税金収益 - 維持コスト = 財政利益$」で、「維持コスト」が膨大に掛かり「財政利益」がマイナスになります。結論では、「税金収益」を上げても「維持コスト」で圧迫するので、「財政利益」が全く出ません。約10年以上経過すると公共物は老朽化し、「負の産物（不要物）」です。維持コストの方を重点的に考え、税金で補助している「護送船団方式」を廃止すべきです。「官公庁及び財閥大企業」の経営悪化での場合には、「民事再生法」を棄却するべきです。</p> <p>5. 「国（各市町村及び各都道府県）」が税金で運営する「公立病院（公立大学病院）」の廃止について政策の提案。</p> <p>(1) 公立病院を維持していく事は税金の無駄なので廃止が望ましいですし、病院の民営化に移行する方が最適です。例えば、「レントゲン写真を10枚程」を撮影し病状が判断できる医者や看護師より、「レントゲン写真を2枚程」を撮影し病状が判断できる医者や看護師の方が優秀です。今の保険強制加入制度では、「レントゲン写真を10枚程」を撮る様な、「能力が低い医者や看護師」の方が医療費の無駄を出すシステムです。薬剤師は薬局経営の為に、処方箋以外の必要性の無い薬を進めてくるので商売人です。</p> <p>(2) 公立病院の民営化では、「医療法第八条の二項（休止要件）」での、「病院、診療所又は助産所を一年を超えて休止してはならない。」を廃止してしまえば、財政負担での公立病院を維持する必要性が無くなります。例えば、「生活保護受給者以外」の「国民皆保険（社会保険）を任意加入」にす</p>	
--	--	--	---	--

			<p>れば、軽い症状では病院に行かなくなり無駄が省けます。障害や傷病を抱えている、「生活保護制度（約20パーセント）」の医療保険を維持して、「医療民営化（約80パーセント）」を推進すれば、流動性が高くなります。</p> <p>(3) 文献書籍で読んだのですが、戦時中では医者が診る患者の優先順位は軽症患者優先で、重症患者を診ても手遅れだからです。戦前の平均寿命は約50才程でしたが、戦後から平均寿命が延びましたから「一般庶民（中間層から下流層）」が、医療費を圧迫していて、先天的に健康な人だけが医療費が係り難いです。戦後の日本で平均寿命が延びた理由は、医療技術での抗生物質の進化と欧米からの肉食生活での栄養の向上です。</p> <p>(4) 大衆の集団心理学では「コンプレックス、依存感、嫉妬心」を抱えていて、自分より下の人を探して保守的になりブレーキをかけてしまいます。逆に言えば「プライドが高い」人々であれば、「前へ」向かって国際社会の中で世界をリードしてもらいたいです。「富裕層等（上流層）」が優先して長生きできる社会ほど、医療の研究開発費が作れて医学の進歩にもなります。例えば、海外から医療目的で来る外国人向けに、日本の医療を自由診療でオープンにすれば、日本国の経済的に潤われます。</p> <p>6. 日本国憲法での「天皇制（象徴制）」及び「日本国憲法第9条（戦争の放棄）」を廃止し民主共和制による「国防軍」の創設について政策の提案。</p> <p>(1) 日本国憲法での「天皇制（象徴制）」及び「日本国憲法第9条（戦争の放棄）」を廃止し民主共和制による「国防軍」の創設が望ましいです。国際社会の中で、日本国民の「独立と平和」を守る為に、邦人を世界で警護する国民主権の軍隊が必要です。日本国憲法での改正内容は、三権分立を施行する為に「天皇（象徴）」の部分廃止し、国民主権である「立法権（国会）」に権限を置かせる事が望ましいです。戦争も経済発展の為でのビジネスです。</p> <p>(2) 日本の昭和初期での「兵役義務（徴兵制度）」は不要で、ハイテク化が進んだ時代には、軍隊の三原則とは「殉職しない、負傷しない、装備品を離さない」です。高度な任務には、「NBC兵器（核兵器、生物兵器、化学兵器）」及び「サイバー兵器（ITネットワーク）」等に対応できる「職業軍人（志願制度）」が最適です。国際的な「民間軍事会社（PMC）」等の活用と、世界から日本国を情報分析できる「諜報機関」の設立も必要です。</p>	
--	--	--	--	--

			<p>(3) 戦争には戦略があります。(ア) 侵略権戦争とは、本国が敵国に攻め込む事。(イ) 自衛権戦争とは、本国及び同盟国が敵国からの正当防衛権で反撃する事。(ウ) 「代理権戦争 (介入権戦争)」とは、本国が兵器を製造し「敵国と敵国」の間に兵器を売買して「国家借金 (ナショナルデビット)」でコントロールし内戦を起こさせ、「敵国と敵国」の国力を消耗させる為での調停役の事。独裁制での軍国主義によるプロパガンダ政策での、政治的マインドコントロールも代理権戦争です。「宣伝戦、心理戦、法律戦」の国際情報が無ければ利用されます。</p> <p>(4) 第二次世界大戦では、日本国は天皇制での君主制の為に、1930年代ごろ国際連盟から脱退し経済制裁の要因で、行き詰まり開戦に至りました。代理権戦争では、「英国」による「日清戦争から日露戦争」及び「米国」による「日中戦争」です。兵器を売る側の国が、戦争ビジネスが回ります。当時の日本国が共和制であれば、戦争は約1年で終戦していたと思われます。戦争の起源とは農耕社会から始まりで、氷河期時代の様な変動が激しい狩猟時代では戦争をした歴史が無いのは、同じ場所に定着せず移動していたからです。</p> <p>第2章 教育内容の改正による具体案。</p> <p>1. 教育の「軍事教練と組体操 (武道教育)」及び「精神と態度の思想」を廃止について政策の提案。</p> <p>(1) 近未来は創造性社会なのに、「軍事教練と組体操 (武道教育)」や「制服通学」を実施すると、創造性の疎外になります。例えば、「軍事教練と組体操 (武道教育)」は、教育以外の放課後クラブ活動の選択肢で実施し、外部から部活の専門指導員を導入する事です。朝礼の時は、生徒は統制が取れず整列できなくても良いです。現場を知らない「旧日本軍大本営人事参謀」が創作した徴兵制度の「即席教育 (インスタント教育)」は廃止していく事です。歴史を読み解くと明治維新時に、旧日本陸軍は「フランス陸軍及びドイツ陸軍」形式で、旧日本海軍は、「イギリス海軍」形式で、欧州の軍事教育輸入品です。現代では統制を取る組織は、職業軍人で十分です。</p> <p>(2) 現場的な考え方であれば「戦時 (有事)」と「平時 (無時)」を完全に分ける事が望ましいです。戦時には「概念 (コンセプト)」があります。(ア) 「勇敢に戦う事」。(イ) 「臆病にも地面に這</p>	
--	--	--	--	--

			<p>いつくばり難を逃れる事」。戦時（有事）」では、勇敢に戦う教育は廃止し、戦場が激戦地である場合を基準にすれば、「臆病教育（墮落教育）」が「英雄（ヒーロー）」になります。富国強兵での大量生産する教育は時代遅れです。</p> <p>（3）具体事例を挙げると、「構造（メカニズム）」があり「戦時（有事）」という震災で津波が来た状況想定です。（ア）「統一された組織の中で一人の独裁者が半断ミスの為に組織が全滅する事」。 （イ）「統制が取れていない組織では無秩序でバラバラであれば個々の力が強ければ生存確率は高くなる事」。「戦時（有事）」では、統一された組織を廃止し、統制が取れない状態だからこそ生存率が上がります。</p> <p>（4）欧米型の教育は古いので、今の時代と矛盾点があります。疑問に持たない軍国主義の教育は弱いですし、思い作りと考えている時代遅れな「軍事教練と組体操（武道教育）」を廃止して行く事です。目的に応じた教育で「グローバル」を先導していく「個の力を強くする教育」が必要です。私は、職業軍人ではないと言い張れば良いです。私の場合ですが、欧米社会が優れていて賢いとは思いません。武道教育も軍国主義であり、「精神と態度の思想」を目的とするので、廃止するべきです。</p> <p>2. 教育の「賞味期限を明確化し免許の更新制」を導入について政策の提案。</p> <p>（1）現在の教育は「約30年後」は、役に立たない場合があるので賞味期限があります。教職員の事例を挙げれば、指導改善を要する教員に対する「指導改善研修」等がありますが、教職員を選別した「教育委員会（文部科学省）」側にも半分は監督責任があります。科学技術が向上すると過去に受けた教育の賞味期限があるので、「教師、医師、歯科医師、看護師、歯科衛生士、薬剤師、介護福祉士、弁護士」等の人間と対面し論文を基準とする職種は、「約10年に1回」の程度での「免許の更新制」が望ましいです。</p> <p>（2）例えば、科学者の賞味期限の場合は「創造性」から論文を研究開発の段階で更新できずに、自分自信が賞味期限と思った時が期限切れです。「アーティスト（音楽家及び芸術家）」も「科学者（サイエンティスト）」と同じ状態が考慮されます。「スポーツ選手」等は体力の限界が賞味期限です。教育とは「失敗する事が当たり前」である事を、前提に入れておくことです。理由は誰も明確に「約30年後の未来を予測」する事が出来ないからです。</p>	
--	--	--	--	--

			<p>(3) 我々人類の文明から科学技術を除外すれば、「チンパンジー（猿）」にも負けてしまいますし、科学が人類文明進化の鍵でした。教育の賞味期限の流れでは、「産業時代の学歴社会では言語詰め込み教育（左脳型）」から始まり「情報技術時代（IT）ではコミュニケーション能力重視（左脳型）」でした。今後の未来は「人工知能時代（AI）では創造性重視（右脳型）」です。具体的に「左脳型から右脳型」の社会構造に転換したという事で、「教育には賞味期限」があるという事が立証できます。</p> <p>(4) 世界には紛争等により、教育を受けられない人々がいて、「教育とは贅沢品」です。「国民側の為に個々の人生の選択肢を広げる」教育なのか、「国家側の為に作られた富国強兵（近代国家建設）」教育なのか、問われる時代です。今の時代に「人生の選択肢が不要な人」であれば教育等は必要ありませんが、極端にも人生の選択肢が不要な人間は存在しないと思います。</p> <p>3. 教育の学習指導要領で「世界で活躍する力」を導入について政策の提案。</p> <p>(1) 教育で「生きる力」を「主題（プリンシパル）」にする事が、ハードルが高過ぎます。「グローバル（国際性）及びイノベーション（創造性）」を目標にした教育方針が的確です。「教育構成（コンストラクション）」は、「訓練的トレーニング教育（実用的）と教養的アカデミック教育（非実用的）」です。「教育分類（カテゴリー）」は、「努力（エフォート）、秀才（アビリティ）、天才（ジェニイ）」です。「教育区分（パーテーション）」は、「先祖教育（アンセスター）、公共教育（パブリック）、自己学習（セルフラーニング）」です。</p> <p>(2) 教育構成は、(ア)「義務教育期間（役に立つ）」では、「技能（タクテック）」を重視した、訓練的トレーニング教育が最適です。約10年で賞味期限が切れてしまいますが、常に時代に合わせ、最新の教育に更新していく事が望ましいです。(イ)「非義務教育（役に立たない）」では、大学院以上の「社会科学（統合哲学）」から創造性を生み出す「戦略（ストラテジー）」を重視した、教養的アカデミック教育が必要です。日常的な面では役に立たないですが、イノベーションを起す時に必要になります。人間の「今役に立つ事」は過去型ファースト思考であり、「今役に立たない事」は未来型スロー思考なので、総合的な教育では財政コストが膨大になります。</p> <p>(3) 教育分類は、約99パーセントの凡人と約1パーセントの天才で別れます。基礎評価になる</p>	
--	--	--	---	--

			<p>のは、「過程（プロセス）」が約50パーセントと「結果（リザルト）」約50パーセントです。ケースバイケースの教育評価を満たした方が良いです。努力だけで評価すると、結果が出せずに目標を失います。結果だけで評価すると、努力できずに目標を失います。</p> <p>（4）教育区分は、時間を使い独学で学ぶ自己学習が良いのですが、人類の約50パーセントは勉強嫌いです。公共機関で「学校教育（スクール教育）」が主体になります。維持できない社会構造が存在し、教育を受けても保証が無いので、教育を具体化し目標を作る事です。軍隊であれば生き抜く教育ですが、一般教育では「生存技術（サバイバルテクニック）」の教育訓練で捕捉する事が良いです。教育の主題を「生きる力」を廃止し、「世界で活躍する力」に変え現実的に考慮するべきです。</p> <p>4. 教育の「感情指数（EQ）」を廃止し「知能指数（IQ）」を導入について政策の提案。</p> <p>（1）先天的要素の「知能指数（IQ）」を基準とした教育を導入した方の効率が良いと思います。IQの計算式は「$(\text{精神年齢} \div \text{生活年齢}) \times 100 = \text{知能指数 (IQ)}$」です。人類の平均IQは「IQ約100程（人間で約10才程度）」です。約18才をピークに「流動性知能（右脳創造性）」が下がり、「結晶性知能（左脳言語性）」が少々上がりますが、知識を詰め込むだけの万能感で錯覚しているだけで、脳細胞ニューロンネットワークは増えません。私の障害症状では、高機能自閉症右脳偏重型の区分脳で、「流動性知能（右脳創造性）」が上がり、「結晶性知能（左脳言語性）」が下がる状態で、言語性の詰め込み教育は全く出来ませんでした。</p> <p>（2）例えば、約10才位の児童が、「IQ約150ポイント」と存在しますが凄くは無く、実年齢が幼いとIQが高くなります。計算式では、「$(\text{知的発達年齢} 15 \div \text{実年齢} 10 \text{才}) \times 100 = \text{IQ約} 150$」となります。その児童が年齢を取り実年齢約20才の時点で、「精神年齢（知的発達年齢）」のキャパシティ要素を向上しなければ、IQは逆に下がりますので、「$(\text{知的発達年齢} 15 \div \text{実年齢} 20 \text{才}) \times 100 = \text{IQ約} 75$」です。学校教育で幼児期に天才と思われた生徒が、中高年以上になり頑固に凝り固まる理由が、幼児期の早期成熟です。</p> <p>（3）人類の様な知識集約型の生物は、未成熟度のレベルをあげ、「ネオテニー化（幼稚成熟）」を図る事で、知性を上げてきました。例えば、動物の「チンパンジー（猿）」は人間より早く成長する為に、「IQ約50ポイント（人間で約5才）」で、脳機能の成長が終わります。人間が実年齢約40</p>	
--	--	--	--	--

			<p>才で「IQ約200ポイント」を目標にする場合は、成長スピードを遅くする事です。進化論でIQを上げる為に突然変異する事は、今の人類構造では不可能だと思います。</p> <p>(4)「思い作り教育」の精神論は廃止し、「頑張るべき時に頑張り、墮落する時には墮落する」と言う、「ON及びOFF」を付ける教育が望ましいです。江戸時代では、飯を食べる事に全ての労力を注いでいた時代で、今の科学時代では「人工知能(AI)」が活躍しますので、中途半端な努力がマイナスです。天才と言われる人間は、幼児期の時は学校の勉強が出来ないと言われています。</p> <p>5. 教育の英語で「英会話の重視」を導入について政策の提案。</p> <p>(1)「英語教育」では、「読み書き(文法読解力)」では役に立たないので、「話す(スピーキング)」での「発音(イントネーション)」に重点を置く事です。例えば、外国人に「英語を話せますか(Speak)」と聞かれ、「読み書きが出来ます(Literacy)」とは答えないと思います。「今は何時ですか(What)」と聞かれ、「はい(Yes)又いいえ(No)」の答えは論外です。重要順序では「話す(スピーキング)、聞く(リスニング)、読む(リーディング)、書く(ライティング)」が基本となります。世界は貧困などで、就学率が低いので「筆記能力」が低いです。</p> <p>(2)「フレーズ(熟語)」のスピーキングもテクニックがあり、「コンベセーション(対談)」、「ネゴシエーション(交渉)」、「ディベート(質疑応答)」、「スピーチ(演説)」等の能力を訓練すべきです。「ダイアログ(対話)」では、互いに対談しながら常に考え方が変化する事が目的です。受験勉強では、「読み書き」が重視で、英会話が身に付きません。「グラマーテクニック(文法)」を使うと、話す力が弱体化します。</p> <p>(3)「フレーズ(熟語)」の内容は、「PREP法」が望ましいです。詳細では、「結論、理由、事例、結論」の事で、「スチューエーション(状況)」の組み込みが出来ます。時間を一方向に、「過去、現在、未来」と時間が流れています。「左脳は過去を分析して現在、右脳は未来を創造し現在」を見えています。詳細を言えば、「左脳は2次元(縦と横)」で、「右脳は4次元(縦と横と奥行きと時間及び場所)」を認識できます。言葉を作るにも、左脳と右脳では見ている「次元(ディメンション)」が違います。</p> <p>(4) 受験勉強に使う読み書きの「グラマーテクニック」を使うのか、実用的な「スピーキングテ</p>	
--	--	--	---	--

			<p>クニック」を使うのかで、内容が異なります。外来語は話す能力の方が難しいので、国語の漢文を暗記する意味が無いです。イギリス英語は、「グラマーテクニック（文法学）」を重要視していて「貴族特権階級（ロイヤルブランド）」なので、労働を目的としていません。一般庶民の約99パーセントが、イギリス英語を学んでも意味が無いからです。「フレーズ（熟語）」で話す事を目的とした、「ネイティブスピーカー（ALT）」が良いと思います。</p> <p>6. 教育の英語で「英会話に論理哲学」を導入について政策の提案。</p> <p>(1) 学校教育における英会話で、「哲学的思想（フィロソフィー）」があれば、英単語は暗記する必要性が無いです。例えば、科学的に「企画開発（フィロソフィー）、設計施行（ブリッジ）、製造技術（マニュアル）」の行程です。日本人の英会話能力は、「製造技術（マニュアル）」です。状況に応じた「即興性（アドリブ性）」で、「下手な英会話」でも会話するとは、現実的な企画開発能力にあり、論理哲学力を磨く事です。</p> <p>(2) 「主体的に学習に取り組む態度」は廃止し、「伝えようとする熱意」を持つ事です。日本語の態度とは、「傾聴」の事を言っていると思います。日本人の常識的な態度は、外国人には伝わりません。例えば、「謙虚で控えめ」は日本人だけの文化です。日本的な「以心伝心」は、「理解して欲しい」と受け身な文化は、外国の文化に存在しません。</p> <p>(3) 「平和で民主的」は廃止し、現実的な考えでは対立を招く事も致し方ないです。平和で民主的は、生物が生きて行く中での理想論であり、人間社会の中では存在しません。平和で民主的であれば、語学力の必要性が無いです。世界には、平和で民主的で無い国々が存在していて、世界の視点から日本を観察してもらいたいです。学術論文を否定しなければイノベーションが起きないので、対立を招いても良いです。</p> <p>(4) 「日本人のアイデンティティ」は廃止し、「グローバル人材のアイデンティティ」を持つ事です。日本人のアイデンティティを持ってない連中が、愛国心を持ってと言っているだけです。日本人のアイデンティティとは、与えられるものでは軽すぎるので、「自我の成長」により、自分自身で創設する事です。</p> <p>(5) 「道徳的心情」は廃止し、深慮する事での「倫理的創造（モラルフィロソフィー）」を培う事</p>	
--	--	--	---	--

			<p>です。日本人の道徳とは節度です。学者等が利益だけを追求し、命令に従事する「機械的人間」に成らない為に「倫理観」が必要です。「論理哲学的ビジネス英会話」程のレベルに辿り着かないと使い物にならないので、「日常英会話（世間話）」程のレベルでは取り組むだけ無駄です。現在以外に、未来を創造できなければ成長しません。</p> <p>7. 教育の「ディープラーニング（機械学習）」を廃止し「ハイポシスラーニング（仮説学習）」について政策の提案。</p> <p>(1) アクティブラーニング中の「ディープラーニング（機械学習）」は、「人工知能（AI）」の言語性回路学習から来た「受動的（パッシブ）」で、「左脳の2次元（縦と横）」の「論理水平思考（ファースト思考）」は無意味です。「ハイポシスラーニング（仮説学習）」は、人間の創造性学習から来た「能動的（アクティブ）」で、「右脳の4次元（縦と横と奥行きと時間及び場所）」の「理論垂直思考（スロー思考）」は効果的です。</p> <p>(2) 軍事学では、「敵（エヌミー）」を分析する為に「主観的（自分）、客観的（相手）、状況（時間及び場所）」のパターンがあります。(ア)「レーダー方式」では、「相手」から「照射波（イリラディエーション）」で受信収集し「自分」の距離情報を「2次元」を読み取ります。短所では、「アンテナ（受信機）」を常に張り巡らせるので、故障しやすいです。(イ)「ソナー方式」では、「自分」から「放射波（ラディエーション）」を発信し、「反射波（リフレクション）」で受信収集し、「相手」の距離情報を「4次元」を読み取ります。短所は自分の所在地が相手に察知される為に、「ステルス性（探知不能）」の対策が必要です。</p> <p>(3) 生物学では、動物は「相手、状況」しか読み取れませんが、人間は「自分、相手、状況」が認識できます。自我を成長させるには「ソナー方式」で、能動的に自分から相手や状況に対して質問をし、応答してきた情報で自我を成長させていきます。動物は「具体化概念（マテリアリズム）」の物質しか、認識できないです。人間には、自我の卓越に大事な自分を分析する為の、「抽象化概念（アブストラクティズム）」の仮説が必要です。</p> <p>(4) 人類学では、「概念（コンセプト）」の中で、「超自我（パーソナリティ）」を成長させる事で「政治（ポリティック）」と「科学（テクノロジー）」を、向上させてきました。超越論哲学の中で、「自我（エゴイズム）」と「潜在自我（ポテンシャルセルフ）」は異なり、「共通性概念と普遍性</p>	
--	--	--	--	--

			<p>概念」の違いです。人類の天才が抽象概念から「潜在自我（ポテンシャルセルフ）」を分析する「ハイポシスラーニング（仮説学習）」から、人類が成長できたと言う事です。</p> <p>8. 教育のプログラミングを廃止し「IT ネットワーク」を導入について政策の提案。</p> <p>(1) ソフトウェアプログラミングは、「仮設性（ハイポシス）」及び「論理性（ロジック）」の融合が重要です。企画の「フローチャート（アルゴリズム）」から仮説を立てる部分から始まります。プログラミングの動作目的を明確に決め「処理開始」から「処理終了」迄を作り上げます。CPUに指令を出すアセンブリ言語があり、論理回路に行き付きます。</p> <p>(2) プログラミング言語と汎用機器の概略種類があります。(ア)「C言語」とは、自動車制御系マイコン等のファームウェア部分。(イ)「BASIC言語」とは、ITネットワークサーバー汎用機器等のクラウドセキュリティ部分。(ウ)「JAVA言語」とは、独自で作れるオープン系のパソコン上等のWebアプリケーション部分。</p> <p>(3) 電子情報工学では、数式上のソースコードがあります。(ア)「16進数（ヘキサ）」とは、プログラミングソフトウェア。(イ)「2進数（バイナリー）」とは、マイコンとICを通信するデジタル回路。(ウ)「10進数（デシマル）」とは、アナログ回路で使う「オームの法則」。制御系プログラミングで「INとOUT（16進数）」入力、マイコンの入出力端子ポートに「highとLow（2進数）」のコマンド指示です。</p> <p>(4) ファームウェア電子回路でのオームの法則は、「$I=E/R$、$R=E/I$、$E=R*I$」です。例えば、電源入力の「電圧（ボルト）」が5Vを入れ、「電子部品抵抗（オーム）」が100Ωでは、流れる「電流（アンペア）」は0.05Aの概念です。「デバック（改修）」には、トランジスタ回路の制御マイコンでの入出力端子ポートを、オシロスコープで波形を確認します。アナログ正弦波でデジタル矩形波です。「フェール（誤動作）」が出た場合は、「ログ」からヘキサとバイナリーをパソコン電卓で計算すれば良いです。</p> <p>(5) アプリケーションプログラムミングは自動作製ソフトで、インタプリタで実行するスクリプトを使用すれば、プログラムミングでの「セル入力でマクロ作成」のコンパイルは不要です。プログラミング教育は、「ニッチ（狭義市場）」で、未来は「人工知能（AI）」が、自動プログラミング機</p>	
--	--	--	---	--

			<p>能を獲得するので無意味です。インターネット等の IT ネットワーク分野を勉強した方が良いと思います。</p> <p>9. 教育のプログラミングを廃止し「IT ネットワーク」を導入する詳細内容について政策の提案。</p> <p>(1) ソフト面のプログラミング分野よりも、ハード面のネットワークインフラ分野が重要です。IT ネットワーク技術は、軍事衛星の「4G」通信システムから発展しました。軍事での「OPS (作戦指揮系) 及び INTEL (情報資料系)」の「C4I システム」分野です。詳細は、「C4 (視覚、音響、通信、情報処理)」で、「I (相互運用性)」です。欧米の携帯電話市場では、2000 年代から新規購入時に、GSM 無線アクセス方式 3G での、SIM ロック解除の状態、携帯電話の本体を買え返れば良いだけです。日本の場合は、WCDMA 無線アクセス方式 3G で、軍事衛星の規格が遅れています。</p> <p>(2) 情報通信の「周波数 (Hz)」を乗せ「データ転送 (トランスミッション)」には、種類があります。(ア) 電話通信等のテレホン分野。(イ) テレビ通信等のブロードキャスト分野。(ウ) インターネット通信等のブロードバンド分野。未来は「データ送受信量 (byte)」を上げる為に、「LTE (3.5GHz)」がブリッジとなり、デジタル無線アクセス方式の「4G (4GHz)」に、統合すると考えます。</p> <p>(3) インターネット情報通信のインターフェース LAN 回線での「有線と無線」には、種類があります。(ア) 有線通信では電話回線を利用した、光ファイバーケーブルの VDSL や ADSL で、地上に設置しているアンテナが基地局です。(イ) 無線通信では軍事衛星を利用した、人工衛星が基地局です。有線では、回線側から「モデム、ルーター、ハブ」でパソコンに接続します。無線では、回線側から「USB」でパソコンに接続します。</p> <p>(4) IT クラウドの「マイコン (MPEG 及び ASIC)」と「IC (RAM 及び ROM)」では、マスターとスレーブの通信をしています。製造技術が向上しても、「レジスタ及びメモリ」の「容量 (bit)」が、イネーブルとディザブルでのデバイスに限界があり、インターネット等にアクセスする「ホスト」に制限が出ます。未来は、「宇宙研究開発 (スペースコロニー)」を教育し、インフラを構築していく教育の方が重要です。プログラミング教育を廃止し、「Word、Excel、PowerPoint、Photoshop」等の OA 機器の教育をした方が有効です。</p>	
--	--	--	--	--

			<p>10. 教育の「道徳 (モラル)」を廃止し「倫理観 (モラルフィロソフィー)」を導入について政策の提案。</p> <p>(1) 日本の道徳心は「精神及び態度 (礼節)」が無意味なので廃止し、「倫理観 (モラルフィロソフィー)」に、変更する事が望ましいです。事例を挙げれば、「国家公務員法第九十六条及び地方公務員法第三十条 (サービスの根本基準)」での、「すべて職員は、全体の奉仕者として公共の利益のために勤務し、且つ、職務の遂行に当つては、全力を挙げてこれに専念しなければならない。」と明記していますが、利益だけ追求すれば人間として、「倫理観 (モラルフィロソフィー)」を排除してしまう事が問題です。</p> <p>(2) 例えば、人類の約99パーセントが左脳言語性権力型のデジタル方式で、約1パーセントが右脳創造力型のアナログ方式です。私は科学書籍を読んだのですが、船が座礁した時の想定で「物理学者、生物学者、社会学者」が無人島に漂流した時、缶詰が流れ着いたと言う場面で、缶切りが無かった場合、どの様に缶詰を開けるかという場合です。(ア) 物理学者は尖った石を見つけ缶詰を開ける事。(イ) 生物学者は海水の塩素に漬けて缶詰を開け易くする事。(ウ) 社会学者は缶詰を開けた事を想定して分配をする事。読み取れる事は、無人島で学者達が議論していること自体に安定がある事です。人類の約99パーセントが左脳言語性権力型なので、無人島に漂流した時に、踏み付け合い崩壊します。</p> <p>(3) 「皮肉 (アイロニー)」では、法令に基づき利益だけ追求し、命令に従事する「機械的マシン人間」であれば、モラルハザードを心配する必要が無いです。欧米の公的機関等は権限が強いのですが財政破綻を繰り返して、知名度が低い現状です。公共の利益の為には、規律を守りながら、疑問に対し深慮する「倫理観 (モラルフィロソフィー)」の教育が重要です。</p> <p>(4) 「学校教育法第二十一条 (義務教育)」での、「精神及び態度 (礼節)」を廃止する事が望ましいです。「精神論や態度論」の要素を追究してしまうと、社会状況の中で人の顔色を見て判断しかできない、自我の無い低レベル人材が作られます。「精神や態度」の基準を設け排除して行くと、多様性の無い社会になります。倫理観が必要な理由は、「学者 (有識者)」等が、社会利益の全てを優先すると排除性が強くなるので、倫理学での教育を導入してきました。</p>	
--	--	--	---	--

			<p>第3章 女性社会進出での改正による具体案。</p> <p>1. 「女性活躍推進法の廃止」について政策の提案。</p> <p>(1) 男女共同参画社会基本法は良いが、「女性活躍推進法」は、過重に女性を擁護する事で差別に当るので、廃止するべきです。男女平等なので、男性も女性も平等に競争し合う事が目的で、グローバル化の中の多様性と創造性の推進を阻害しています。「働く場面で活躍したい女性」や「個性と能力を十分に発揮できる社会にしたい女性」がいたら、能動的に女性自身の力で競争し場を勝ち取る事が正論です。受動的な、与えられた居場所の「女性活躍推進法」で、自分の力で勝ち取らない限り、民主資本主義社会では成長経済にはなりません。</p> <p>(2) 「女性活躍推進法」の目的は、管理職等の責任がある職種を選ばない女性が多い為です。行政側からの圧力で企業側に女性の求人数を増やす事は良いのですが、「職業能力の低い女性」の水準で雇用を支える必要性は無いです。企業側に無理して「職業能力の低いレベル」の採用を促せば、社会全体の構造が劣化し、女性の居場所しか確保できない人間が増えます。国際社会から見ると、日本国は女性の社会進出が遅れていると言われますが、女性自身の「能力と意欲」に問題が有ります。</p> <p>(3) 「女性の幸福度」が低い傾向の原因です。(ア)「大脳辺縁系(中脳)」の「側坐核」は、「依存感(報酬系)」があり、「自律神経(交感神経及び副交感神経)」からドーパミンが分泌され欲求が満たされます。(イ)「トレッドミル現象」の計算式では、「1の1乗×2の2乗×3の3乗」等の様に、欲求が倍増していく事です。最初の欲求を得た脳の「側坐核」が快楽に慣れてしまい、倍増しなければ満たされなくなります。日本国は高度経済成長を経験しているので、精神欲求の持続が止まらない状態が存在する事が、幸福度が低くなる原因です。</p> <p>(4) 「子供がいる女性の新しい世代の幸福度」が低い傾向の原因です。(ア)生物進化論から考慮すると、動物でも出産した後に子孫が生存できなければ、「雌(メス)」が出産しなくなる傾向にあります。(イ)経済レベルの低い世帯の子孫が、高度な教育水準に達し無い要因が挙げられます。未来の社会構造が、「人工知能(AI)」及び「宇宙研究開発(スペースコロニー)」等で高度化していく事で、創造性型の高度な教育を「子供(子孫)」に残せない事が原因です。</p>	
--	--	--	--	--

			<p>2. 「女性活躍推進法の廃止」での詳細内容について政策の提案。</p> <p>(1) 仕事と子育てを両立できる職場環境が整備する事は大切ですが、女性自身が、自分で勝ち取らない限り、与えられた環境だけでは向上せず、社会構造が衰退します。女性自身が、政策を考慮し提案する事が望ましいです。今の政策に、反論しない女性が多ければ、与えられた民主資本主義で、女性自身が成長しません。女性の事なのに女性自身が「他人事の様」に、終わらしている事が問題です。</p> <p>(2) 女性の就業が進み、潜在的な力が発揮できるのであれば、国際的グローバル化の中で、既に発揮されていると思いますが否定的な状態です。現在進行形で、女性の職業能力が発揮でき無いのは、女性自身の潜在的な能力が存在しないです。現在働いていない女性に目を向ければ、女性の就業が進まないのは、「職業能力のレベルが低い」ので、「アドバンテージ (有利性)」を与えても、女性から企業の運用管理状態に指摘ですら出来ません。政治的に女性の活躍という形で「助成金 (サブシディ)」を使い、企業側が「CSR (企業の社会的責任)」で「職業能力のレベルが低い基準」に女性就業率を、合わせてしまうと一時的には良いが、今後は社会全体が衰退していきます。</p> <p>(3) 女性が活躍の場が広がり消費が増える経済効果は、未来進行系でも期待出来ません。例えば、女性が活躍する業務とは「単純労働 (ルーチンワーク)」で、能力に限りがあります。女性が中心になる事務的労働では、今後は「人工知能 (AI)」が代用できます。一部の出来る女性達は、既に「弱肉強食」の中で向上していると思います。</p> <p>(4) 解決策では、女性の活躍により活気ある日本社会の実現に努めたいのであれば、国家水準を超える高いレベルの「グローバル及びイノベーション」に向けた実用的教育を与えるべきです。職業訓練レベルの教育を受けても、「気休め程度」で就業へとは結びつかず足を引っ張るので、無駄な事はしないでほしいです。現在のパソコン教育程度の職業レベルでは、女性の活躍により活気ある日本社会にはならないので、女性達が受け身では無く、自ら獲得してほしいです。</p> <p>第4章 外国人高度人材での導入で社会水準の向上による具体案。</p>	
--	--	--	--	--

			<p>1. 外国人技能実習生制度の廃止し「外国人高度人材制度の拡大」を導入について政策の提案。</p> <p>(1) 外国人技能実習制度は単純労働である為に廃止し「外国人知的労働者（外国人高度人材）」を積極的に受け入れるべきです。欧米諸国は労働力不足程度の目的で、「単純労働者（ルーチンワーク）」を大量に移民で受け入れた結果では、「スラム街化」した事例があります。出稼ぎ程度の単純労働者が定着する事で、仕事が無くなると他に選択肢が無い人材の為に、社会全体の質を下げてしまいます。グローバル化が国家水準を上回る状態ですので、日本国の移民政策は、失敗した欧米諸国を参考にしないで下さい。</p> <p>(2) 高度人材を優先し「移民や難民」を永住させる事が必要です。世界人口は「約70億人程度」で、日本人口は世界人口に対して「約1.4パーセント」なので、世界人口が増加傾向にあります。「外国人高度人材（知的労働者）」での「大学院修士号及びそれと同等の経歴を有する者（マスター以上）」を優先し、「年間約50万人」の人々が日本に永住すれば、活気ある日本社会になると思います。日本国独自の難点では、「質の高い知的労働者」を世界から、ヘッドハンティングしていく事が「至難の業」となります。</p> <p>(3) 例えば、科学で説明すると「企画及び研究開発（フィロソフィー）、設計施行（ブリッジ）、製造技術（マニュアル）」の行程です。段階的内容では「企画及び研究開発は論文、設計施行は小論文、製造技術は作文」です。学術論文を書く方法は、「理論物理学（テオリー）と実験物理学（テスト）」の経過観察過程での、研究開発の結果内容を記入します。「技能実習生」程度で培った情報源で、感想を述べる作文程度の文章能力では、学術論文まで辿り着きません。</p> <p>(4) 「職業や人材に貴賤が存在する」と言う事を、十分に考慮して頂きたいです。高度な科学的ベンチャー企業などは、優れた技能や知識を持つ多様な高度な人材しか活躍できない状態です。単純労働の外国人技能実習制度でしか雇えない企業が、能力レベルの低い「日本のブラック企業（違法労働企業）」の温床になります。「日本のブラック企業（違法労働企業）」を支える必要性もありません。未来は、「人口知能（AI）及び宇宙研究開発（スペースコロニー）」で、外国人高度人材の「質の高さ」で選ぶべきです。</p> <p>2. 労働市場の最低労働賃金を全国一律で「最低時給単価約1.300円以上」に引き上げる政策の提案。</p>	
--	--	--	--	--

			<p>(1) グローバル化及びイノベーション化を加速する為に、労働市場の「最低時給単価約1.300円以上」が望ましいです。社会構造縦軸では、「上流層（グローバル）、中流層（国家水準）、下流層（ローカル）」の「資本主義と社会主義」です。社会構造横軸では、「中間層の左派（コムニズム）、右派（フェシズム）」の「独裁主義と民主主義」です。今後は横軸の「中流層（国家水準）」では無く、縦軸の「上流層（グローバル）」を主力でのハイスペックが質的に向上します。社会構造横軸の「国民総活躍（中間層）」では、生産性が下がります。</p> <p>(2) 「グローバル化（国際化）」推進では、「外国人高度人材（知的労働者）」を導入する事で、「単純労働（ルーチンワーク）」を、減らす方向性が効率的に良いです。「外国人高度人材（知的労働者）」の子孫が日本国に定着する事が、国民の質を上げて行きます。例えば、「約99パーセントの凡人（普通）」が、「社会保障（生活保護）」で暮らして行けば、「約1パーセントの外国人高度人材（知的労働者）」の邪魔をしなくて済みます。</p> <p>(3) 「イノベーション性（創造性）」の推進では、「人工知能（AI）」を活性化する事で、人件費を機械の導入で補えば、効率が良くなります。「約99パーセントの凡人（普通）」を基準とせず、「約1パーセントの天才（才能）」を活用する事です。人類の構造の約99パーセントは左脳言語権力性で、約1パーセントは右脳創造性です。天才の領域は、右脳創造性なので、社会構造を変えて行く事です。</p> <p>(4) 日本企業の生産性が悪い原因は、雇用形態に問題があり企業側に対して「エキスパートエグゼクション制度（高度専門契約）」の労働契約的な概念が無いからです。例えば、欧米には「正社員（終身雇用や無期雇用）」が存在し無いです。海外では「総合職（正規雇用）」が無く、「有期雇用（契約社員）」が通常の労働契約ですし、日本の戦国時代でも「終身雇用や無期雇用」が存在しません。「最低時給単価約1.300円以上」に引き上げる事により、機械化が推進され生産性が上がります。企業側が不用意に、「アルバイトやパート」等を雇えなくなり、「日本のブラック企業（違法労働企業）」が減少でき効率が良いです。</p> <p>3. 発展途上国に対しての「政府開発援助（ODA）」の廃止について政策の提案。</p> <p>(1) 「政府開発援助（ODA）」で、「発展途上国（開発途上国）」を支援しても、「教育や医療」等に</p>	
--	--	--	--	--

			<p>行きつく前に、効力を発揮できて無いので廃止するべきです。「学校や病院」等の施設を創設しても、内戦等で行き届きません。例えば、アフリカ諸国は「餓死」の危機にあり、雇用の方を必要としています。解決策では、日本の産業部門での「起業家（経営者）」が、現地に行き発展途上国の、雇用増大で貢献すれば良いです。</p> <p>(2) 「政府開発援助 (ODA)」を支援している日本国以外の先進国は、領土面積が大きい大国であり、「代理権戦争 (介入権戦争)」により発展途上国の資源を奪う為の戦略です。小国である日本国の規模では、国際規模での「集団的自衛権の行使」が効率性に良いです。例えば、日本国の様な資源の無い国は、長期的な効果を発揮しません。日本の戦後での高度経済成長は、発展途上国の「代理権戦争 (介入権戦争)」により日本の国の利益になりました。</p> <p>(3) 「政府開発援助 (ODA)」により発展途上国の現地インフラを整備しても維持管理していく為の、人材や設備が現地に無い理由が2段階に存在します。(ア) 発展途上国は「国家統治から民主主義」に移行できず、独裁政権下の国が多い事が挙げられます。発展途上国の国家統治から始めないと、「政府開発援助 (ODA)」の効果が出ません。(イ) 発展途上国の国民性に問題があり、「温厚で衝動的」な国民性なので、未来を考えた計画を立てれ無い事が欠点です。植民地化された国民性が知性を阻害され、独裁政権にコントロールされて来た事が原因だと考えられます。奴隷国家の国民とは、「統合哲学 (社会科学)」を与えられる事が無いです。</p> <p>(4) 「積極的平和主義」で、アジア諸国を中心に実施したと思われるが、「政府開発援助 (ODA)」を介入戦争に使われ、発展途上国の内戦悪化の恐れがあります。「貧困が紛争の温床になっている」と言いますが、発展途上国の貧困が原因では無く、欧米諸国による介入戦争が原因です。代理権戦争に使われない為に、「政府開発援助 (ODA)」を廃止していく事が望ましいです。</p> <p>4. 「職業能力開発訓練 (ジョブトレーニング)」及び「職業安定所 (ハローワーク)」の廃止について政策の提案。</p> <p>(1) 「職業能力開発訓練 (ジョブトレーニング)」及び「職業安定所 (ハローワーク)」での厚生労働省管轄下の職員が、居場所の確保程度で天下り幹旋を防止する為に、廃止するべきです。「職業訓練 (ハロートレーニング)」での教育訓練で、「何が出来 (CAN-DO)」と思考するべきです。仕事には貴賤が有るので、社会に必要とされ無い労働も存在するのです。「職業安定所 (ハローワーク)」</p>	
--	--	--	---	--

			<p>での職業紹介事業の「求人検索及び求人紹介」を、廃止する事が望ましいです。今の時代では、インターネット求人でのサイト検索が主流で、企業側に直接応募が可能になります。</p> <p>(2) 職業訓練には要素が挙げられます。(ア) 既存的要素では、「能力 (キャパシティ)」の事。 (イ) 実績的要素では、「成果 (リザルト)」の事。(ウ) 経験的要素では、「経歴 (キャリア)」の事。(エ) 職人的要素では、「才能 (センス)」の事。才能で自分の腕に自信が無ければ、教育を受けても無駄です。職人とは世界共通であり、師匠の背中を見て覚えろと言う理由は、職人氣質の才能を伝授できる物では無いのです。江戸時代の日本は、「土農工商」の世襲制度だからこそ、子供の頃から師匠の背中を見てきた成果なのです。</p> <p>(3) 「ジョブカフェ (就職支援事業)」及び「サポートステーション (若者就業支援)」を見直すべきです。履歴書及び職務経歴書の書き方や面接の仕方等の低いレベルで、維持費が財政負担を圧迫します。現代の求人応募時には、採用側が求職側のパソコンスキルを確認する為に、電子メールでの履歴書及び職務経歴書の送付を、要望している企業側が多いです。産業時代での高度経済成長の概念を廃止し、「情報技術 (IT)」の技能を磨く為に、パソコン技能を向上させたジョブカフェ支援事業での職業訓練が必要です。</p> <p>(4) 職業能力開発訓練には、「ハロートレーニング及びサポートステーション」が存在すると思いますが、職業訓練を受けても、未来の就業先が見つかりませんので税金の無駄です。出来る人材は、時代に合わない職業訓練等を受けなくても、既に活躍できるポテンシャルが有ると思われます。「人工知能 (AI)」での基準に対し、職業能力開発事業に必要な無い項目が、多すぎるので廃止すべきです。</p> <p>5. 日本国における国籍条項を撤廃した「外国籍での公務員の廃止」について政策の提案。</p> <p>(1) 外国籍での公務就任権が無いのに、「各市町村及び各都道府県」の裁量では、「日本国籍を有しない職員を任用することのできる職の範囲を定める規則」を作成して、「公務員の国籍条項を撤廃」し外国籍での公務員を任用していると思われます。「国及び地方公務員法」の解釈として「公務員に関する基本原則により、地方公務員の職のうち公権力の行使又は地方公共団体の意思の形成への参画に携わるものについては日本の国籍を有しないものを任用することができない。」と規定しています。</p>	
--	--	--	---	--

			<p>(2) 日本国憲法の場合は「すべて国民」として「自国民（日本国籍）」が対象なので、外国籍の公務員は対象外になり、日本国における「国旗国歌斉唱」の義務が無いです。例えば、「外国人と日本人の違い」を確認し学習する事が目的であれば、「外国語指導助手（ALT）」の様に、「知識及び技能」を教える程度の「グローバル及びイノベーション」等での、高度な能力を伝授させるだけで十分です。「教育委員会（教育部門）」では、国籍条項が規定されています。外国籍での教員の場合には、「教諭（指導専任）」として「学級（担任）」を担当させ、生徒に思想を植え付ける事が、国民側から見て違和感があります。</p> <p>(3) 外国籍での公務員の採用での場合は、公務に制限がありますので、「係長以上の役職（管理職）」の採用を廃止する事が望ましいです。「係長以上の役職」の場合は、責任が存在する「公権力の行使に携わる職及び公の意思の形成への参画に携わる職」なので、日本国の為に希望をもたせても、「外国籍の公務員」に見返りが無いので無駄です。</p> <p>(4) 外国籍での大学教授の場合には、「公立の大学における外国人教員の任用等に関する特別措置法第一条」では、「大学における教育及び研究の進展を図るとともに、学術の国際交流の推進に資することを目的とする。」と明記されています。国籍条項を撤廃が出来る「外国籍での公務員」の場合は、大学機関等の大学教授での「研究開発（リサーチ・アンド・デベロップメント）」を目的にする事であり、「常勤（専任講師）」と「非常勤（嘱託講師）」と区別するべきです。外国籍での大学教授は、「非常勤（嘱託講師）」が妥当です。</p> <p>6. 生活保護制度での「日本国籍での生活保護」に対し「外国籍での生活保護」の区別について政策の提案。</p> <p>(1) 「外国籍での生活保護」は、「各市町村」での裁量の余地が存在します。「日本国憲法、生活保護法、教育基本法」での、「すべて国民」とは、原則として「日本国民（自国民）」を守る為の法令です。日本国が「全人類」を守る権限はありません。各市町村は、独自に「生活に困窮する外国人に対する生活保護取扱要綱」を作成して頂きたいです。「外国籍での生活保護」は、人道的に「傷病（障害）」の状態を除き「当分の間（一定期間）」が原則なので、「約1年」程度の継続措置が妥当です。</p>	
--	--	--	--	--

			<p>(2) 「適法に日本に滞在し、活動に制限を受けない永住、定住等の在留資格を有する外国人について」での、「当分の間、生活に困窮する外国人に対しては一般国民に対する生活保護の決定実施の取扱いに準じて左の手續により必要と認める保護を行うこと。」を明記しています。「昭和29年5月8日社発第382号厚生省社会局長通知」で高度経済成長時の古い物です。「改正平成26年6月30日社援発0630第1号による改正まで」と最新の物が出ていると思いますが、通知であり法令ではありません。</p> <p>(3) 正確性が無いのですが生活保護支給率の数値です。(ア) 日本国籍総世帯数約5085万世帯で、生活保護世帯約132万世帯なので、「支給率約2.6%」です。外国籍総世帯数約109万世帯で、生活保護世帯約4万世帯なので、「支給率約3.6%」です。統計的には、外国籍の生活保護者が多いです。(イ) 欧米の社会保障制度では、日本国で言えば「マイナンバー」での「社会保証番号」が無い場合に、「自国籍と外国籍」の差が大きいので、「移民及び難民」の「2世や3世」が定着し、「路上生活者（ホームレス）」が存在し、日本国の事情とは異なります。欧米の様に「外国籍（外国人）」には自国の国に帰国する場合と、「路上生活者（ホームレス）」の場合で、選択して頂きたいです。</p> <p>(4) 外国籍での生活保護は日本国憲法で守られている「自国民（日本国籍）」を「第一主義（ファースト）」とし、日本国憲法で守られていない「外国人（外国籍）」を「第二主義（セカンド）」にする事が妥当です。日本国籍での生活保護に対し、外国籍での生活保護について区別を入れる事が先決で、逆に不公平をまねきます。</p> <p>第5章 「ガバナンス（政治統治）」構造の改正による具体案。</p> <p>1. 「PDCA 及びOODA」を廃止し「ワーキンググループ（研究開発）」を導入について政策の提案。</p> <p>(1) 「PDCA 及びOODA」戦略は、「計画及び観察」の段階で、失敗すると「実行、評価、改善（判断、決定、行動）」で、戻り直します。失敗した事を認識すれば良いのですが、システム開発の「入札（発注）から受入（試作）」は、納期近くには修正案が多くなり「改修（デバック）」する方法論しかありません。「計画」の部分で深慮するには、マネジメント運用を「ボトムアップ」にし「PREP法（目的、理由、事例、結論）」の中に「因果関係と相関関係」及び「分散思考と収縮思考」等を使</p>	
--	--	--	--	--

			<p>い、企画力を強化する事です。</p> <p>(2) 行程とは、「垂直軸と水平軸」を考慮します。垂直軸の「上流工程の企画及び研究開発（論文）、中流工程の設計施行（小論文）、下流工程の製造技術（作文）」です。学術論文を書く方法は、「理論物理学（テオリー）と実験物理学（テスト）」の経過観察を、研究開発の結果内容を記入します。水平軸の「PDCA 及びOODA」の発案者は、軍隊レベルの中流行程で、上流工程の学術論文まで辿り着きません。軍事戦略は、「準備と訓練」が整う場合で、臨機応変さを発揮できます。</p> <p>(3) 設計施行する前に、研究開発で検証をする方が強度向上します。「0ベース設計」は、実績のない製品を最初から作る方法です。「ベンチ設計」は、過去の実績を性能比較しステップアップで作る方法です。理科学は文学と異なり、基礎ベースが厳格で無いと、上に積み挙げても動きません。数学公式よりも、単純化した算数公式の方が良いです。ハード面は寸法でソフト面は制御です。設計図は「左脳の2次元（縦と横）」で、完成品は「右脳の4次元（縦と横と奥行きと時間及び場所）」です。</p> <p>(4) 現代の軍隊では、「大隊（約1,000人規模）、中隊（約100人規模）、小隊（約20人規模）」から成ります。中流工程の大隊を送り込む前に、小隊規模の「情報偵察部隊（空挺特殊任務部隊）」等で、敵地の情報を分析します。企画部分の偵察任務が出来てない状態で、大隊を送り込む掃討作戦は失敗し、日本の戦国時代の消耗戦です。行政機関は、「上流工程から下流工程」のデータ解析する知識が無いと、運用管理が出来ないと思います。</p> <p>2. 「作戦（オペレーション）」構造での「PDCA 及びOODA」の廃止について政策の提案。</p> <p>(1) 軍事学では「カテゴリー（区分）」があり、「戦略（ストラテジー）、作戦（オペレーション）、戦術（タクティク）、兵站（ロジスティク）」です。詳細では、「侵略権戦争、自衛権戦争、代理権戦争」は戦略です。「宣伝戦、心理戦、法律戦」や「PDCA 及びOODA」は作戦です。「攻撃、防御、後退」や「任務遂行と離脱遂行」は戦術です。後方支援部隊の物資量は兵站です。作戦レベルの「PDCA 及びOODA」は、「戦車の対機甲戦、軍艦の対艦砲戦、戦闘機の対空襲戦」等の種類に最適ですが、歩兵部隊等の機動性に富んだ動きには不向きです。</p> <p>(2) 戦略思考のパターンがあります。(ア)「ベーシックブレインストーミング」方法では、因果</p>	
--	--	--	---	--

			<p>関係と相関関係から、長所が短所になり短所が長所になります。量質転化の法則から、分散思考と収縮施行から来る、演繹法と帰納法です。(イ)「リフレーミング」方法では、思考の枠に組み込まれた角度を変え、抽象的概念と具体的概念を使います。(ウ)「ハイステップストーミング」方法では、「A、B、C、D」の順序を飛ばし、Aの情報源からBとCを抜かして、Dに飛び級の思考です。少ない情報ベースから答えを導き出しますが、右脳創造性のIQ約150ポイント以上の天才しか使えません。</p> <p>(3) 第二次世界大戦では、旧日本軍大本営は作戦を作れるが、戦略が当時の原因です。(ア) 旧日本海軍は、戦艦大和の約4キロメートル上空に米軍戦闘機が待機し、直滑降に近い角度の約60度で奇襲攻撃をしました。戦艦大和の艦砲射撃砲の角度は約60度以上に達しない為に、一度も艦砲射撃が出来ない状態で約3時間後に撃沈しました。(イ) 旧日本陸軍は、兵站の補給物資が足りずに戦闘に至らず、病死や餓死で壊滅しました。</p> <p>(4) 教科書の兵法は古い戦略で芸術程度です。「公文章」を作るには、世間話し程度の「長文グラマー(文法)」を使わず、「短文フレーズ(熟語)」使い「メタファー(抽象概念を具体概念)」から「単説明瞭」に作るのが基本です。「戦争や震災」等の危機管理状態の時は「一刻一時」を争う事態で、「厳密な機能」で公用語を作る事です。科学技術では「上流工程から下流工程」迄を分析し、今後の未来を向上させます。哲学力を向上させる事が、新しい戦略を組み立てるのです。</p> <p>3. 「官公庁(財閥企業)」での「ガバナンス能力(組織統治)及びマネージメント能力(人材管理)」の向上について政策の提案。</p> <p>(1) ガバナンス能力の向上では、トップダウン構造を約50パーセントとボトムアップ構造を約50パーセントの組織構造の変革が必要です。トップダウン構造を強くしてしまうと、最新の情報が入り込め無いので、ボトムアップ構造が最適です。「三角形トライアングル組織構造(ピラミッドストラクチャー)」では、専務クラスから部長クラス等の上級管理職員が約5パーセント、課長クラスから係長クラスの間管理職員が約15パーセント、下級職員が約80パーセントの構造が望まれます。組織バランスを向上させるには、課長クラスから係長クラスの間管理職員を中心に削減して行く事です。</p> <p>(2) ガバナンス能力の向上では、上級管理職員から中間管理職員の能力不足の状態では機能しな</p>	
--	--	--	--	--

			<p>いので、管理職員を「リストラ（退職勧奨）」に迫りやるべきです。上級管理職から中間管理職の「職員給料査定（ペイメント）」を約40パーセント以下に削減していけば、能力レベルが低い上級管理職員から中間管理職員は、自発的に退職していくと思われます。生物学及び植物学の全般では、人間とは似たもの同士を選別するので、上級管理職員から中間管理職員の人材の質を上げれば、下級職員の質も上がると考えられます。</p> <p>(3) マネージメント能力の向上では、管理職員は能動的に「コマンダー（司令）」として、下級職員に対し常にオーダーを出せる能力が必要で、幼稚的な理解してもらいたい等の受動的要素は、機能しないです。下級職員から来た情報に対し、管理職員が収集を任せ処理していく事が最適です。国家機関とは、「戦争及び震災」等に対応する事に想定し、管理職員が精神状態を不安定になる事であれば、頼り無い状態です。</p> <p>(4) マネージメント能力の向上では、世界の先を行く先進国での場合は、「人工知能（AI）及び宇宙研究開発（スペースコロニー）」の時代に突入し、人類史上の教科書が無い状態を認識すべきです。無駄な事をしない為には、他国の成功事例を複製し手本にする物が未来に無いという状態であり、宿命と試練を背負い人類の先駆者として自分が試されている事なのです。</p> <p>4. 「国（各市町村及び各都道府県）」が税金で運営する「公共施設の廃止」について政策の提案。</p> <p>(1) 私が障害者の立場からの考えです。私の障害名は「高機能自閉症広汎性発達障害（右脳創造性偏重型）」です。私の状態は、「無職（生活保護受給者）」で就労不可です。「障害（傷病）」を理由として、施設等の運用での利用不可の基準的な考えでは、「安全の確保」の部分です。「障害（傷病）」の場合は、パニックを起こすと「安全の確保」の対応に、運用費用が掛かります。解決案では、人類に寛容性があれば良いのですが、今の人類の構造上では不可能です。「障害者差別」は解決できない問題だと考えています。「国家機関」が、安全コストを負担し、「障害者（傷病者）」を守れば解決する問題ですが、「安全の確保」に対応する、財政コストが掛かります。</p> <p>(2) 国家機関の「公共施設」は、「売却し民営化」が望ましいです。公共事業での「障害者施設及び医療施設」、「美術館及び博物館」、「図書館」、「公園及び競技場等のスポーツ施設」等を創設する必要性が無いです。「社会教育法第九条（図書館及び博物館）」での、「図書館及び博物館は、社会教育のための機関とする。」及び「図書館及び博物館に関し必要な事項は、別に法律をもって定め</p>	
--	--	--	---	--

			<p>る。」と明記しています。「教育基本法第十二条（社会教育）」での、「個人の要望や社会の要請にこたえ、社会において行われる教育は、国及び地方公共団体によって奨励されなければならない。」と規定していて、原則的には「個人の要望や社会の要請」が無ければ、国家機関が財政負担をしまで、「公共施設」を維持する必要性が無いです。</p> <p>(3) 私の障害の場合では、労働市場でも「創造的破壊（スクラップ・アンド・ビルドアップ）」が起き、「企業側（組織側）」が拒絶するので、無職の状態です。天才的な約1パーセントの創造性を出したとしても、天才的な要素での創造的破壊により、凡人の約99パーセントの、既得権益が崩れる要因です。「天才と才能」は状態が異なり、天才は「こだわり」が強いのでは無く、才能が無くても「集中力」が凄いです。凡人の習慣的な「マルチタスク（均等脳）」より、高い能力の天才的な「セパレートタスク（区分脳）」であれば、「天才も障害者」という事です。創造的破壊に対応できる人類構造であれば、天才の能力が受け入れられると思います。</p> <p>5. 各市町村の「年金課（年金部門）」を閉鎖し「日本年金機構」に全て委託について政策の提案。</p> <p>(1) 各市町村の「年金課（年金部門）」を廃止し、「日本年金機構」に全て委託して頂きたいです。市役所の年金課は、複雑な年金に関する知識が足り無い状態で運用していて、今の時代では能力不足で使い物にならないです。国民の立場から見て「年金課」の年金業務を維持する事が、二重行政サービスで税金の無駄です。市役所の年金課の能力不足だと思いますが、「事務的なミス」が多すぎて改善の余地がないと思います。</p> <p>(2) 財政利益の計算方法では、「税収収益－維持コスト＝財政利益」で、「維持コスト」が膨大に掛かり「財政利益」がマイナスになります。結論では、「税収収益」を上げても「維持コスト」で圧迫するので、「財政利益」が全く出ません。維持コストの方を重点的に考え、税金で補助している「市役所（各市町村地方自治体）の年金課」を閉鎖し、日本年金機構に委託するべきです。</p> <p>(3) 例えば、抜本的に「共済年金（障害共済年金）、厚生年金（障害厚生年金）、国民年金（障害基礎年金）」を一元化すれば、行政コストが下がります。欧米の年金制度を調べたのですが、年金制度の一元化が主流です。行政は明治維新から古い状態で継続していて、随時改定を積み重ねてきた結果、今の時代に合いません。</p>	
--	--	--	--	--

			<p>(4) 各市町村の「年金課 (年金部門)」を閉鎖した後の対策方法としては、今の時代「マイナナンバー制度」が存在するので、市役所の「住民課 (市民課)」の方で随時ダブルチェックすれば効率が良いです。市役所の「年金課 (年金部門)」が継続的に維持されていると、財政的にマイナスになるので閉鎖が望ましいです。</p> <p>(5) 「国民年金法第三条3 (管掌)」での、「政令の定めるところにより、市町村長が行うこととすることができる。」を廃止してしまえば、市役所の「年金課 (年金部門)」を各市町村で独自に閉鎖する事ができるので、財政コストが掛からなくて済みます。流動性の高い社会構造なので、国際教育での「社会保障教育」も重要です。</p> <p>6. 「天皇政権及び元号制度」を廃止し「年号の西暦制度を導入」で民主共和制による大統領制の創設について政策の提案。</p> <p>(1) グローバル時代では、「天皇政権及び元号制度」が時代に合致しません。「天皇政権」を廃止し、平民化して行く事が望ましいです。「元号制度」を廃止し「年号の西暦制度」に変換すれば、外国人が理解しやすいです。古い制度を維持していく事が、国際社会での日本国の成長を妨げにしています。日本国民は、「雑種 (ハイブリッド)」で、「天皇政権 (貴族階級)」に憧れる事が、国際社会では古い概念です。「国家神道」の思想を維持する意味が無く、「多神教」であれば「無宗教」でも対応が可能です。</p> <p>(2) 第二次世界大戦時には、「旧日本軍大本営及び日本国民」が、天皇に君主制を導入し独裁政治を創設した結果による、日本国の誤りでの歴史があります。戦後の「天皇政権と日本国憲法第9条」は、密接な関係が有ります。「GHQ (連合軍)」の圧力で、昭和天皇が戦犯の処罰を避ける事で、日本国憲法第9条と引き換えに、「天皇政権及び元号制度」を維持してきました。私の考えでは、国民を戦争に導いた、当時の最高責任者の昭和天皇も、戦争責任が存在します。「天皇万歳」と殉職している、無意味さが存在します。</p> <p>(3) 天皇政権及び元号制度を廃止する事のメリットが挙げられます。(ア) 維持する無駄な、税金のコスト削減の部分。(イ) 国家主権が国民主権に対し、戦争利用が出来ない部分。(ウ) 平民を選べる人権の選択肢を設け、国民的な権利の追求が出来る部分。(エ) 行政権で選抜する総理大臣制を解体し、民主共和制での立法権で選抜する大統領制の創設が出来る部分。(オ) 国民の独立と平和を</p>	
--	--	--	---	--

			<p>向上させる為に、国民主権の軍隊を創設し、日本国憲法第9条の廃止が出来る部分。</p> <p>(4) 年号の西暦制度を導入し、国際社会と統合する事が簡単です。平民の立場から、天皇政権が国民の象徴では、無意味なので廃止が望ましいです。天皇が日本国の無駄な公務を担わない為に、平民の生活を選べる選択肢と、人生の権利を与える事を国民側から提示するべきです。日本国憲法の改正内容では、「天皇(象徴)」を廃止し、「立法権(国会)」に権限を置かせる事です。「天皇政権及び元号制度」を廃止し「年号の西暦制度を導入」で総理大臣制を解体し、大統領制の創設する事が、現代に対し効率が良いです。</p> <p>7. 「人工知能(AI)」の社会推進での「定義」について政策の提案。</p> <p>(1) 「人工知能(AI)」分野の用語では、「知恵(ウィスダム)」の定義を具体化し、応用力からの「創造性」と認識して頂きたいです。生物進化論では、「チンパンジー(猿)」の群れから、人類が外に出て独立した様に、人間社会からAIが宇宙に進出する時が、人類が生み出した創造領域の成功です。AIが人類の知能能力を超えても良いです。</p> <p>(2) AIには能力の段階があります。(ア) 日常領域的な「総合人工知能(GAI)」です。(イ) 専門領域的な「専門人工知能(SAI)」です。(ウ) 人間の創造性を超えるハイパー領域的な「超人工知能(HAI)」です。人類の平均IQは約100ポイントで、「チンパンジー(猿)」の平均IQは約50ポイントなので、「超人工知能(HAI)」では、人間と会話ができずに地球から離れると思います。</p> <p>(3) 「サイボーグ(生命体ロボット)」と「アンドロイド(人間型ロボット)」の違いがあります。(ア) 人間と機械の組み合わせが、「サイボーグ(改造人間)」です。(イ) 機械とAIの改良の組み合わせが、「アンドロイド(人造人間)」です。例えば、生命体である「寝たきり老人」に、サイボーグ化させても無意味なので、人類の能力を超えたアンドロイドを生み出す事が望ましいです。</p> <p>(4) アンドロイドを制作するには、「フィジカル(ロボテックス機能)」と「ブレイン(AI機能)」の融合性があります。(ア) ロボットのフィジカルは、「パワーとスピード」です。(イ) AIのブレインは、ワーキングメモリーの「前頭葉(判断認識)、頭頂葉(体性感覚認識)、側頭葉(時間認識)、後頭葉(視覚及び聴覚認識)」等の機能で、知性は「前頭葉(判断認識)、左脳(言語認識)、右脳(空間認識)」です。人間の「右脳(多様性創造力)」での、超越的欲求のプログラミング</p>	
--	--	--	---	--

			<p>が難問です。</p> <p>(5) AI を制作する上で、人間の「衝動性 (感情性)」を排除して作る方が効率的に良いです。例えば、小脳運動機能欲求の「生理的欲求 (食欲、睡眠欲、排泄物欲)」と、大脳精神欲求の「社会欲求及び承認欲求」の「人間 (生物)」分野を排除した状態での、AI のプログラミングが望ましいです。人間の知性的要素を AI に真似させれば良いのですが、最終的な課題は、創造性の部分が難問です。</p> <p>8. 「人工知能 (AI)」の社会推進での「倫理」について政策の提案。</p> <p>(1) 「人工知能 (AI)」が人類の能力を超える事を目標としているので、「AI の倫理観」が制御不能でも問題が無と考えます。(ア) 人間を中心に考えても無駄であり、人間の方が倫理観の学習能力が低いので、AI の方が倫理観を自己学習していけば、高度で多様な機能が生まれます。(イ) 人間は生物であり「衝動性及び感情性」に支配されているので、理性で制御しています。人類は尊敬できる物では無く、理性が無ければ動物と変わりません。</p> <p>(2) AI が進化すれば、人類の無駄な雇用を排除でき効率が良いです。(ア) 日本の江戸時代での、農耕時代の貧困率は約 80 パーセントも有り、現代の貧困率は約 16 パーセントなので、科学の力で貧困率を下げました。農耕社会を維持する為にマンパワーの必要性があり、人類は飛躍的に人口増殖の選択肢しかありませんでしたので、人間が深慮している暇がない状態でした。幸福度と貧困率は比例していて、貧困率が下がれば幸福度は下がります。(イ) 生物進化論では、環境適合の能力に有効性があり、AI が環境に適合すれば、今後は人類の無駄な増殖は不要なので、地球環境にも効率が良いです。</p> <p>(3) AI が進化すれば、「GDP (国内総生産)」は降下し経済発展しませんが、人間社会の貧困率は下がると考えます。資本主義の発祥とは産業時代の構造から始まり、計算式では「(土地+労働+生産) ×消費」が基準です。(ア) 資本主義フロンティアを拡大する部分では「宇宙時代 (スペースコロニー)」での、「土地の消費」を目標とする事です。(イ) AI は人間と違い人権費が無いので、「労働の消費」が無いです。(ウ) 宇宙には「物質、生命、情報」があり、AI の情報空間から人類の物質空間での構造で、「生産の消費」が無いです。地球規模の発展では、「発展途上国 (開発途上国)」等の産業が遅れている国の支援が、解決策しか無いと考えます。</p>	
--	--	--	---	--

			<p>(4) AI が人類の能力を超える事での、「利点 (メリット)」があります。(ア) 人類が AI を利用し創造性の情報を貰う事での価値があります。(イ) 人類は AI を利用し労働力を補う事での価値があります。「人間の尊厳と個人の自律の尊重」は、人間社会の中での事柄であり AI には関係ない事なので、人間と AI を完全に区別するべきです。</p> <p>第6章 生活水準での基準による詳細案。</p> <p>1. マズローの6段階欲求による科学的根拠の生活水準について政策の提案。</p> <p>(1) 人間の課題は欲求のコントロールにあります。「小脳 (脳幹)」は、動物的脳で古い脳の本能です。「中脳 (大脳辺縁系)」は、「海馬 (記憶) と扁桃体 (感情)」の情動反応の「喜・怒・哀・楽」や「快・不快」があり、側坐核は「依存感 (報酬系)」です。「大脳 (大脳新皮質)」は、人間的脳で新しい脳の理性です。自律神経では、「交感神経 (活動時)」と「副交感神経 (休息時)」でのホルモンバランスを維持しています。</p> <p>(2) ワーキングメモリーの「前頭葉 (判断認識)、頭頂葉 (体性感覚認識)、側頭葉 (時間認識)、後頭葉 (視覚及び聴覚認識)」等の機能で、知性は「前頭葉 (判断認識)、左脳 (言語認識)、右脳 (空間認識)」です。凡人脳は「右脳と左脳」を繋ぐ脳梁が大きいのでバランスが良くマルチタスク機能で、天才脳は「右脳と左脳」を繋ぐ脳梁が小さいのでバランスが悪くセパレートタスク機能です。生物は生存を維持する為に、欲求があります。小脳運動機能欲求では、「生理的欲求 (食欲、睡眠欲、排泄物欲)」、安全欲求です。大脳精神欲求では、社会欲求、承認欲求、自己実現欲求、自我超越欲求です。</p> <p>(3) 区分脳が出来た要因は、1日の平均摂取カロリーは、約3,000キロカロリーを維持すると、頭脳で使う消費カロリーは約40パーセントで、人体で使う消費カロリーは約60パーセントです。人間の脳は約10パーセントし機能しない原因は、摂取カロリーを増やすと高血圧になり、肝機能不全での糖尿病から「脳卒中や心筋梗塞」が増加します。摂取カロリーを減らすと低血圧になり、中高年以降から「癌 (がん)」になりやすいです。摂取カロリーを増やさず省エネ脳にする為に、天才の区分脳が出来ました。</p>	
--	--	--	---	--

			<p>(4) 「健康で文化的な生活水準」とは社会欲求以上の状態を目指す重要性があります。人間として文化的水準を保ち生き続けるには、「衣・食・住・安全」以上の経済的要素が十分に必要です。例えば、江戸時代と今の時代では時代によって「健康で文化的な生活水準」が異なります。健康を維持し、新しい知識や教養を身に付け孤立を無くすには、経済的要素の向上を配慮する事が社会成長に繋がります。</p> <p>2. 「健康増進法（受動喫煙防止）」の廃止について政策の提案。</p> <p>(1) 「タバコ（煙草）」の禁煙は無意味であり、タバコの喫煙よりも、自動車や工場からの排出された「窒素酸化物（NOx）」が有害です。光化学スモッグとは、「高濃度の光化学オキシダント（Ox）」です。西日本では、特に大陸から来る「微小粒子状物質（PM2.5）」の方が有害で、微小なので人間の肺気管に入り込みやすいです。例えば、五感で認識できない様な、眼に見えない状態に有害物が多いので、風邪等のウイルスやPM2.5は、衛生用マスクを着けても無駄です。「埃（ほこり）」が多い場所は、衛生用マスクを着けた方が効果的です。日本の第2次世界対戦時の広島と長崎での放射線内部被曝では、「3世代（1世代20年）」以上の子孫は存続できないと言われていています。東日本では、震災時の原発事故で放射線内部被曝している場合があるのに、タバコ禁煙政策は無意味です。</p> <p>(2) 無駄な政策を立てると、法案の維持コストで「デフレ（円高）」になります。「インフレ（円安）」にしたかったら、高齢者が普段元気で「ピンピンポックリ（早期他界）」してくれれば、医療費の負担がありません。私は長生きしたいですが、タバコを吸わせて人類が早期他界すれば効率が良いです。タバコは「タールの部分」が有害物質ですが、自律神経系から「ドーパミン（男性ホルモン等のテストステロン）」の状態が維持されている男性には良く、1日約10本程度の少量であれば、ニコチンを摂取すると「オキシトシン（女性ホルモン等のエストロゲン）」が出て、精神状態が安定していきます。体質的に脂肪が多い場合での「肥満体（メタボリック）」が原因で、エストロゲンの分泌を加速させ「癌（がん）」になりやすいです。</p> <p>(3) 日本国は高度経済成長時には、工場のコンビナートから排出された汚染により、四日市喘息等の事例があります。人類は自動車の排気ガスで健康被害を受けているのに対し、反知性主義者の連中が衝動的にタバコの煙は有害であると、何の科学的根拠も無い情報を「発信（センダー）」し、</p>	
--	--	--	---	--

			<p>「受信（レシーバー）」した反知性主義者の連中も何の科学的根拠も無い情報の全てが正しいと思っています。「健康増進法（受動喫煙防止）」で、今さらどうしたのと言いたいです。余りにも衝動的でレベルが低すぎるので、説明する自信が無いです。</p> <p>「グローバル及びイノベーション」での「ダイバーシティ（多様人材）」の導入について政策の提案。</p> <p>(1) 水平思考の「ファースト思考（デジタル）」からイノベーションは起きません。理数系離れが問題ではなく、「社会科学（統合哲学）」離れです。垂直思考の「スロー思考（アナログ）」からイノベーションを起こします。「水平思考のファースト思考」と「垂直思考のスロー思考」の違いで、イノベーションの目指す方向性が異なります。「感情指数（EQ）」を上げても、衝動的で知性が上がらないので無意味です。EQが必要とされる時代は、天候に影響する農耕時代で、現在は科学の時代です。経済は人間の「感情（衝動）」で向上させているので、知性的である「政治文明（ポリティク）」と科学技術（テクノロジー）」を目標にすれば、必然的に経済力は降下する事が妥当です。</p> <p>(2) 「知能指数（IQ）」が基準となり、「言語性及び創造性の入力（インプット）」から、知性を「増幅と減幅（バッファー）」させて「前頭葉処理能力の出力（アウトプット）」します。(ア) 秀才の構造は、「入力領域 IQ 約 100 ポイント」の情報を「集約（インテグレーション）」させて、「出力領域 IQ 約 150 ポイント」で情報を「拡張（エックステンション）」して処理的能力が高いため、過去型ファースト思考です。(イ) 天才の構造は、「入力領域 IQ 約 150 ポイント」の情報を「拡張（エックステンション）」させて、「出力領域 IQ 約 100 ポイント」で情報を「集約（インテグレーション）」して創造的能力が高いため、未来型スロー思考です。</p> <p>(3) ハイステップストーミングの仕組みでは、「A、B、C、D」の順序を飛ばし、「A」の情報源から「BとC」を抜かして、「D」に飛び級の思考です。直感等の「第六感（スピリチャル）」を使ったのでは無く、「A」を IQ 約 100 ポイント状態だとすると、最初から IQ 約 150 ポイントの入力で「D」を認識できる能力の状態です。</p> <p>(4) 秀才の脳区分では、前頭葉型の「注意欠陥及び多動性障害（ADHD）」と、左脳型の「言語性権力（アスペルガー症候群）」を特性とし、言語に対する情報が多すぎて悲観的になります。天才の脳区分では、右脳型の「創造性多様力（高機能自閉症）」を特性とし、創造性に対する情報が入り過ぎ</p>	
--	--	--	---	--

			<p>て「ミラーニューロン (真似)」の機能が弱く、オリジナリティを追求して悲観的になります。</p> <p>(5) ADHD は、情報処理能力が高いので、「アナウンサー、外国語翻訳、アスリート、企業家、政治家」等が向いています。アスペルガー症候群は、言語力が高いので「弁護士、医者、外国語通訳、アーティスト、ミュージシャン」等が向いています。高機能自閉症は、創造力が高いので、「科学者」等が向いています。言語性は、「2次元 (縦と横)」を認識し、創造性は、「4次元 (縦と横と奥行きと時間及び場所)」を認識するので、イノベーションは4次元で増幅させます。2次元の言語力は、数学や文法読解を解読する分野なので、4次元の創造力を使えば、数学や文法読解が出来ない事が当然です。</p> <p>(6) 科学技術の進化により、人類の平均IQ約100ポイントの限界を迎えてきた事が、イノベーションにスピードが無くなった要因です。科学技術が人類のマンパワーを超えてきたので、先進国等は成長しなくなりました。人類の経済成長率は日本の江戸時代でも、マイナス約0.3パーセントが普通であり、欧米を含めた先進国で日本の戦後に起きた高度経済成長は、プラス約10パーセントであり人類史上では初めての出来事です。生物進化論では「チンパンジー (猿)」から人類に突然変異する時間は、「約400万年」を費やし、約1パーセントの構造の違いでは、IQを約50ポイントに上げた程度です。人類の生物進化論に合わせ、地球環境が待たないです。「人口知能 (AI)」等の科学技術が人類の領域を超える事しか方法論が無いです。天才の「区分脳 (セパレートタスク)」での入力領域を、IQ約150ポイントに上げれば効果的ですが、今の人類構造では未来への存続が不可能だと思います。</p> <p>第7章 官公庁が考案した無駄な政策の廃止による詳細案。</p> <p>1. 「平成31年度中国若手行政官等長期育成支援事業」の廃止について政策の提案。</p> <p>(1) 外務省が立案している「平成31年度中国若手行政官等長期育成支援事業」には、無意味な政策なので反対です。中国の優秀な若手行政官等を我が国大学 (修士課程) に原則2年間留学生として受け入れる事を通じて、親日派・知日派を育成する方針と記載されていますが、根本的に魅力が無い日本国なので、教育に税金を投入し「親日派・知日派」を作る事が無意味です。外国人留学生に日本国の税金で教育する事が無駄です。</p>	
--	--	--	---	--

			<p>(2) 外国からの留学の目的は国家の人気度が存在します。(1位) アメリカ合衆国及びカナダ国。(2位) 欧州諸外国。(3位) シンガポール国。(4位) 日本国。具体的には、日本国は4流国家で有り、世界から見て人気が無く、相手にされて無いです。(ア) 日本国の大学機関の知名度が低く、グローバル化に対応が、出来て無いので人気度が低い事。(イ) 日本国民の知的水準が低く、魅力が無い事。海外諸国及び日本国でも同等ですが、優秀な人材は、アメリカ合衆国及びカナダ国に、既に留学しています。</p> <p>(3) 解決案では、外国から日本国に留学生を受け入れるのではなく、外国から「外国人高度人材(知的労働者)」での「大学院修士号及び同等の経歴を有する者(マスター以上)」を優先し、「年間約50万人程度」の移民を永住させる事が必要です。世界人口は「約70億人」で増加傾向にあり、日本人口は世界人口に対して「約1.4パーセント」です。国際的には、学歴とは出身大学の「最高学府」では無く、「学士(Bachelor)及び博士(Ph.D.)」での区別があります。日本国内での、外国人留学生の教育を外国人富裕層に限定する事が、効率的です。</p> <p>(4) 「発展途上国(後進国)」での、「行政官僚(官公庁職員)」の分野では、優秀な人材ですが、先進国では、知名度が低く人気が無いです。(ア) 発展途上国の国民に人気が高い職業は、「医者、弁護士、研究開発エンジニア、政治家、行政官僚」等の既存での中流系です。先進国の国民に人気が高い職業は、「スポーツ選手、芸術家、音楽家、宇宙飛行士、科学者」等の英雄での上流系です。日本国内での留学を目的とした「外国人行政官僚の育成」では、税金の無駄なので、廃止する事が望ましいです。</p> <p>2. 内閣府食品安全委員会の職員を含む関係機関を「約200名から半分の約100名に削減」する政策の提案。</p> <p>(1) 内閣府食品安全委員会では、「約7名の委員で構成され、約12の専門調査会及びワーキンググループにおいて、約200名を超える専門委員の協力による。」と記載されています。今後は、人間の実験を実施が出来ず動物の実験のみなので、半分の約100名に人員を減らす事が望ましいです。「マウス(動物)、ラット(動物)、ウサギ(動物)、ヤギ(動物)、イヌ(動物)、ヒト(人間)」では、動物と人間の間には、「セルロース分解」による差別的な食物吸収が異なります。</p>	
--	--	--	--	--

			<p>(2) 人間と動物での実験事例があります。(ア) 人間の実験では、同じ食物成分を約1日間に食べ続けた事後の経過観察の期間では、異常な結果が出るまで約2日を要します。(イ) 動物の実験では、同じ食物成分を約1日間に食べ続けた事後の経過観察の期間では、異常な結果が出るまで約4日を要します。動物は、食物による消化する時間は長いです。人間は、食物による消化する時間は短いです。人間は、同じ食物を長期的に食べ続けると有害物であり、短い時間で速く消化されます。動物実験での効果は、消化され吸収するまでの時間が人間の実験より長いです。</p> <p>(3) 人間に近い哺乳類での「動物検体(ユニット)」の実験方法では、同一検体を使い同じ食物成分を吸収する前と、経過観察後の吸収した後の、前後2回のデータが必要です。「吸収前のデータ収集⇒経過観察⇒吸収後のデータ収集」の、同一検体での前後2回の実験データの差分を比較し、経過観察のインターバル時間も観測します。動物での、食物の吸収効果は、「肉体(フィジカル)」に多く移行します。人間での、食物の吸収効果での効果は、「頭脳(ブレイン)」に多く移行します。</p> <p>(4) 人間の実験では、食物の吸収後の水分補給のみで経過観察し約2日後に検査する事が、医療での治験の必要性は、無いので倫理に反します。「動物と人間」の間には、セルロース分解による吸収的な差分を解明するまでは、今後の人間の実験を実施しても効果が無いと思います。食物の吸収性における動物実験が主力になりますので人員を減らせます。内閣府食品安全委員会では、約200名の専門委員の協力には、財政コスト削減の為に、約100名に削減する事が望ましいです。</p> <p>3. 内閣府食品安全委員会の食品健康影響評価に「プロバビリィティ(確率)」を記載する政策の提案。</p> <p>(1) 内閣府食品安全衛生のレポートでの食品健康影響評価に、「健康を損なう恐れが無い」と明記しています。人間への実験を実施して無い事で、「人間への安全性上での判別が不可能」と記載すべきです。人間に近い哺乳類動物で実験する事は、正論であり人間への安全性上での判別ができない事を、明記すべきです。完全に断言できない場合は、人間を不安にさせてでも、人間への安全性は未回答と記載すべきです。</p> <p>(2) 科学とは、約100%の確率で立証でき無い為に、確率で確認するので「プロバビリィティ(probability)」の「約(概略)」の記載が入ります。動物実験が中心であり、人間実験が出ない</p>	
--	--	--	--	--

			<p>場合を前提に、「人間に健康被害があるかは未確定」と明記するべきです。仮説論文では断言ができませんが、「データ（数値）」が基準となるレポートの場合では、人間には影響が無いと断言すると、間違いになります。</p> <p>(3) 内閣府食品安全委員会の食品健康影響評価には、「厚生労働省及び農林水産省」が記載している部分を使い、動物実験での「無毒性量 (NOAEL)」から換算し、「一日摂取許容量 (ADI)」の約80%の範囲内に収まる事で、「推定一日摂取量 (EDI)」を確認している事を、記載すれば済みます。「急性参照用量 (ARFD)」及び「短期推定摂取量 (ESTI)」の場合では、統計的な「プロバビリィティ (確率)」を計算すれば良い事です。</p> <p>(4) 「一日摂取許容量(ADI)」の計算式では、「動物実験から得られた無毒性量 (NOAEL) ÷安全係数 (通常は100) 安全係数100=動物とヒトとの違い (種差) 10×ヒトにおける個人的な差 (個体差) 10」です。食品健康影響評価では、食品の安全性での提唱が出来無いので、「しかしながら (But)」を使い、確率統計上は安全性が確認されている事として、明記すれば良いのです。約99%の凡人を守ると行政コストが掛かるので見捨てる事が正論であり、約1%の富裕層に食の安全性を買わせ区別すれば良いのです。</p> <p>4. 内閣府食品安全委員会の遺伝子組み換え食品評価に「アレルゲン及びアレルギー」の記載を廃止する政策の提案。</p> <p>(1) 内閣府食品安全委員会が記載している「レポート (報告書)」での「アレルゲン及びアレルギー」の項目で、「文献検索の結果に可能性は低い等」と明記していますが、私から見て「人間 (ヒト)」には、個人差が存在し、提唱が出来無いです。(ア)「アレルゲン」とは、「バクテリア (真正細菌) 及びウイルス (非生物)」等の「微生物 (マイクロオロガニズム)」が、「細胞 (セル)」に「感染 (インフェクション)」した状態で、タンパク質等の「抗原 (アンティジェン)」を認識し、「抗体 (アンティボディ)」と結合するメカニズムの事。(イ)「アレルギー」とは、「免疫 (イミュニティ)」が、「抗原 (アンティジェン)」に対し異物を排除する現象の事。</p> <p>(2) 生物学の観点から見ると、人間がエネルギーとして摂取する構造が、「プロテイン (タンパク質)、グリース (油脂)、グリコース (糖質)」があり、食物アレルギーを招く要因は、アレルゲン抗体です。構造では、大きい順に説明すると「タンパク質 (protein) ⇒アミノ酸 (amino acid) ⇒細</p>	
--	--	--	---	--

			<p>胞 (cell) ⇒細胞核 (cell nucleus) ⇒染色体 (chromosome) ⇒RNA (ribonucleic acid) 及びDNA (deoxyribonucleic acid) ⇒ゲノム遺伝子 (genomic gene) の順序です。「アレルゲン及びアレルギー」の抗体に付着する容量とは、「細胞 (cell)」の位置に該当するので、融合性が無いです。</p> <p>(3) 評価の部分に、「not specified (規定不可)」と明記していますが、正確には、「regulated (規制内) 及びNon-regulated (規制外)」なので、「TOEIC、TOEFL、英検」の英語文法は、意味や価値が無いです。「主語＋動詞」の「熟語 (フレーズ)」は、日本語で明記して下さい。私の場合は、科学を説明するのには、複雑なので「主語＋動詞＋目的主格」での、目的主格を英語のスペルで記載しています。科学的な用語では、「valid (有効) 及びinvalid (無効)」ですので、「effect (効果) 及びNon-effect (無効果)」の様に使います。私の意見ですが、遺伝子組み換え食品の改良については、賛成です。</p> <p>5. 内閣府政策統括官科学技術イノベーションが既定している「ヒト胚」についての政策の提案。</p> <p>(1) 「ヒト胚」とは、「ES 細胞 (胚性幹細胞)」の分野での受精卵を使用する事と考え、動物等の家畜を増殖する事は、賛成です。人間に対して「ES 細胞」で「クローン人間 (遺伝子同一人間)」を創作する事は、反対です。「iPS 細胞 (人工多能性幹細胞)」の場合は、受精卵を使用せず、臓器等を部分的に創作できるので、賛成です。例えば、「ES 細胞」を使い、クローン人間を創作しても、天才は産み出され無いと考えます。「ハード (構造)」が天才構造でも、ゲノム遺伝子の「ソフト (情報)」が、約20代から約40代での高度な「IQ (知能指数)」で、創造性での抽象概念を入力が出来なければ、天才には至ら無いです。</p> <p>(2) 例えば、「演繹法」は、国家主権の「法令 (ルール)」の構造であり、具体的概念から抽象的概念に落とし込む事で、「左脳 (2次元)」での言語性の役目です。「帰納法」は、「発明 (インベンション)」の構造であり、抽象的概念から具体的概念に落とし込む事で、「右脳 (4次元)」での創造性の役目です。「人工知能 (AI)」の時代では、AI の得意分野は、「論理 (ロジック) 及び確率 (プロバビリティ)」であり、天才の得意分野は、「仮説 (ハイポシス) 及び想像 (イメージ)」です。</p> <p>(3) 物理化学の生物進化論では、「偶然 (ランダム論) と必然 (デターミネーション論)」での量子論に似ています。「RNA (1重螺旋)」の核酸塩基は、「シトシン(C)、グアニン(G)、アデニン(A)、ウラシル(U)」であり、「DNA (2重螺旋)」の核酸塩基は、「シトシン(C)、グアニン(G)、アデニン</p>	
--	--	--	--	--

			<p>(A)、チミン(T)」です。生物とは、人間が人工的に操ると、家畜化するという事です。要約すると、「ES細胞」では、動物の家畜での繁殖で使い、「人間(人類)」には使う必要性が無いのです。</p> <p>(4) 生物の染色体は、「雌(メス)」が「XX染色体」であり、「雄(オス)」が「XY染色体」です。生物進化論の過程で、地球変動が激し状態で生き抜いてきた多細胞生物に「Y染色体」での交配があり、単細胞生物に「X染色体」だけで交配を繰り返します。人間での不妊治療に使うと、生物は人工的に生みだした物は、「雌及び雄」が、自然的な交尾での発情が無くなり、種の衰退に至ると考えます。</p> <p>6. 教育の英語で「TOEIC、TOEFL、英検」を廃止し「短文法(フレーズ)」の「話す(スピーキング)」を重視する政策の提案。</p> <p>(1) 「TOEIC、TOEFL、英検」は不要であり、「長文法(文法)」の「読み書き(リテラシー)」が主体になり、「人工知能(AI)」が得意とする「形式的(フォーマル)」です。「話す(スピーキング)」の能力を向上させる事が、高度な言語学の「メソッド(方法)」です。人間の頭脳は、「睡眠時(OFF)」では、多くの活動をしてる時ですが、「活動時(ON)」では、「短文法(フレーズ)」の「話す(スピーキング)」が使用する時で、文章の読解が余り使用して無い時です。「短文法(フレーズ)」の「話す(スピーキング)」の能力を重視する事です。</p> <p>(2) 言語学とは、「能動態(アクティブ)及び受動態(ポジティブ)」を構成していて、「因数分解(ファクトリーゼーション)」の構造を応用し、「関数(ファンクション)」で具体化します。「能動態(アクティブ)」では、「主語(サブジェクト)+動詞(ヴァブ)+目的主格(アドジャクティブ)」です。「受動態(ポジティブ)」では、「目的主格(アドジャクティブ)+動詞(ヴァブ)+主語(サブジェクト)」です。長い小説文が、不要です。</p> <p>(3) 「長文法(文法)」は、「心情読解(センチメンタル)」の読解です。「短文法(フレーズ)」は、「文献(レターレチャー)及び論文(アーティキュル)」の読解です。教育学では、文章が読解でき無い場合は、「どうするのか?(How about this?)」等と言う連中がいますが、「文献及び論文」は、最初に「議題(アジェンダ)⇒項目(アイテム)⇒主題(テーマ)⇒種類(ジャンル)」の順序で、論理的に専門用語を読解する構造です。</p>	
--	--	--	--	--

			<p>(4) 統合哲学には、「習慣学 (ハビット)」に対して「パトス (衝動性及び感情性)」であり、「博学 (エデュー) に対して「ロゴス (知性及び理性)」です。「教師側 (プロフェッサー)」には、「TOEIC、TOEFL、英検」等の筆記試験で、基準値を設ける事は良いのですが、「生徒側 (ステューデント)」には、「TOEIC、TOEFL、英検」等の筆記試験で、基準を設けても無駄です。生徒側に対しての「TOEIC、TOEFL、英検」等の教育は、「意味 (ミーニング)」が無いので、廃止する事が望ましいです。</p> <p>以 上</p>	
--	--	--	--	--